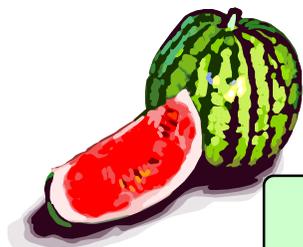


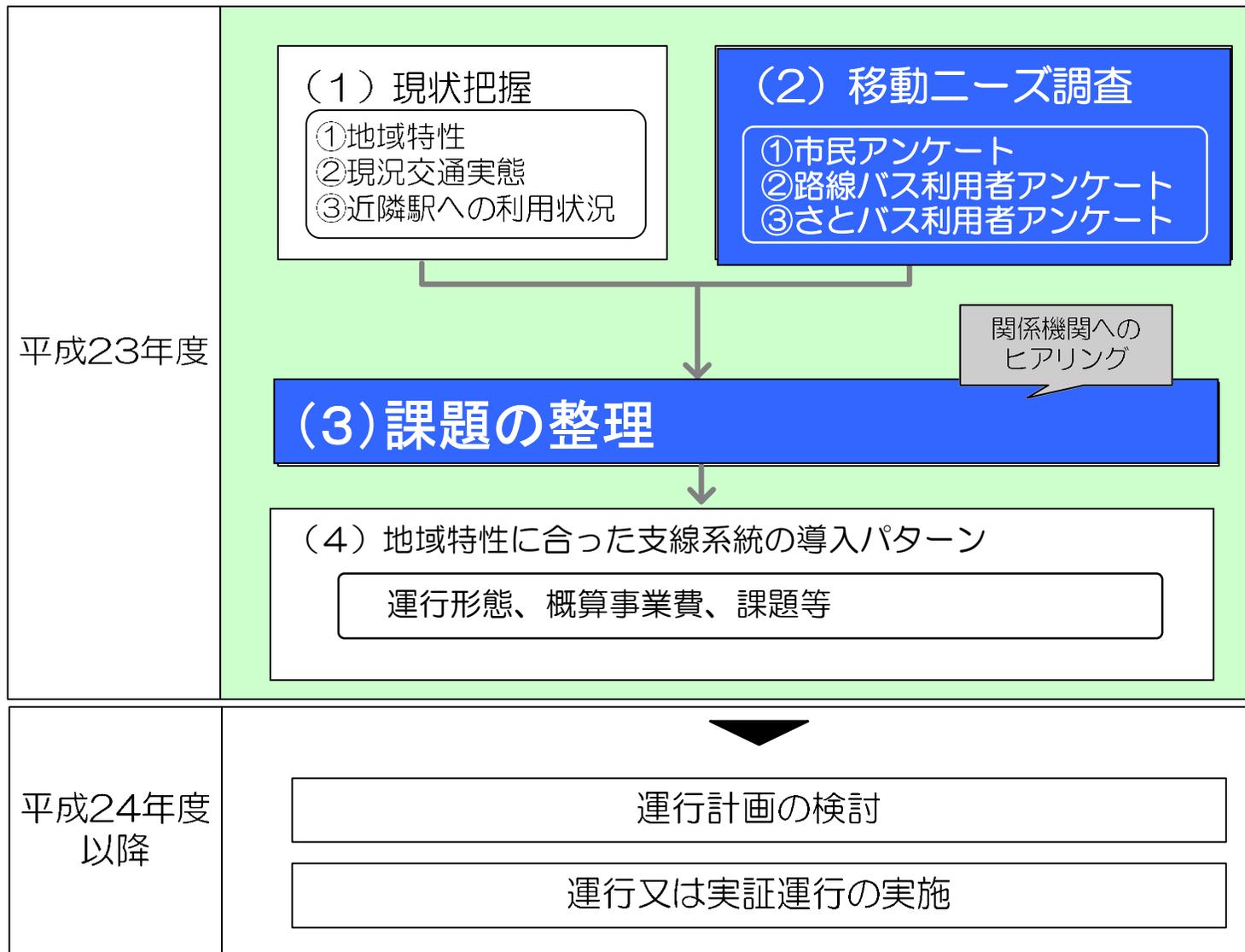
平成23年度 富里市地域公共交通会議(第3回)



1. 地域公共交通に関する市民アンケート調査結果
2. 路線バス利用者アンケート、
さとバス利用者ヒアリング調査結果
3. 地域公共交通の課題の整理



本日の会議の進め方





(富里市地域公共交通会議の今後の予定)

第1回 (H23.6.20)

【説明】 平成23年度の進め方

第2回 (H23.8月3日)

【議題】 移動ニーズ（市民、バス利用者アンケート）の実施方針

第3回 (H23.11月17日)

【議題】 アンケート結果・課題の整理

第4回 (H24.1月下旬予定)

【議題】 地域特性に合った支線系統の基本的な考え方

第5回 (H24.3月予定)

【議題】 地域特性に合った支線系統の導入パターン
平成24年度の進め方案



1. 地域公共交通に関する市民アンケート調査結果



■実施概要

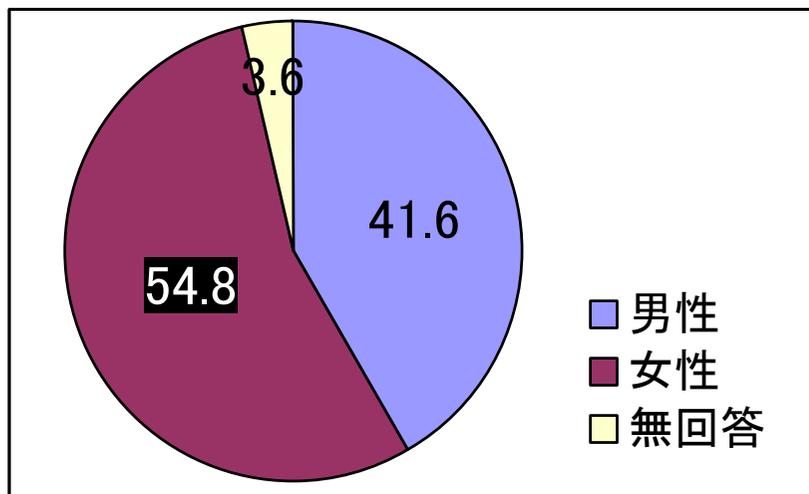
調査目的	<ul style="list-style-type: none">・ 既往統計データで把握できない市内の移動や休日の移動の把握・ 移動の制約を受けている人や地域の把握・ 新たな支線交通の可能性を検証するための市民意識の把握														
調査方法	郵送回収														
調査対象	<ul style="list-style-type: none">● 無作為抽出された3,000人の市民● より多くのデータを得るため、3名分までの回答用紙を用意● 支線交通のサービス圏域を重点的に調査														
実施時期	8月下旬発送（調査期間：2～3週間 〆切9月9日）														
回収状況	<table border="1"><thead><tr><th>H23富里市 世帯数 〔母数〕</th><th>配布世帯数 (世帯数)</th><th>回収世帯数 (票)</th><th>回収率 (%)</th><th>標本誤差 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>20,180</td><td>3,000</td><td>847</td><td>28.2</td><td>3.30</td></tr></tbody></table> <p>* 家族票を含めると1,232票回収</p>					H23富里市 世帯数 〔母数〕	配布世帯数 (世帯数)	回収世帯数 (票)	回収率 (%)	標本誤差 (%)	20,180	3,000	847	28.2	3.30
H23富里市 世帯数 〔母数〕	配布世帯数 (世帯数)	回収世帯数 (票)	回収率 (%)	標本誤差 (%)											
20,180	3,000	847	28.2	3.30											



■回答者の属性

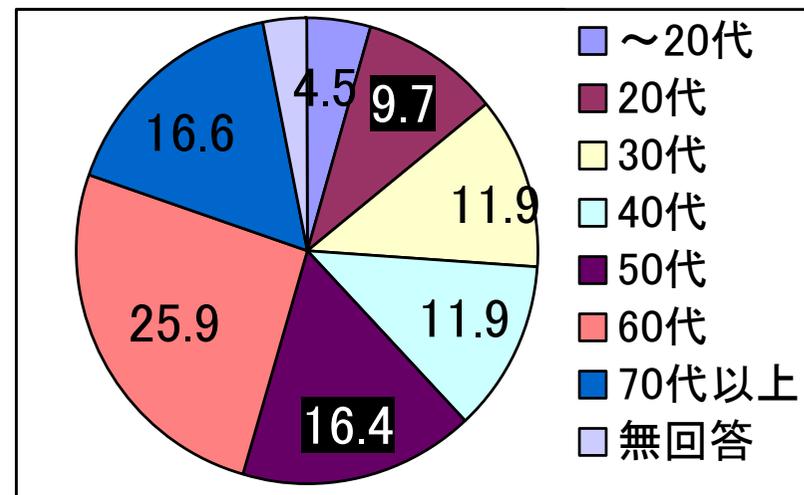
【性別】

n=1,232



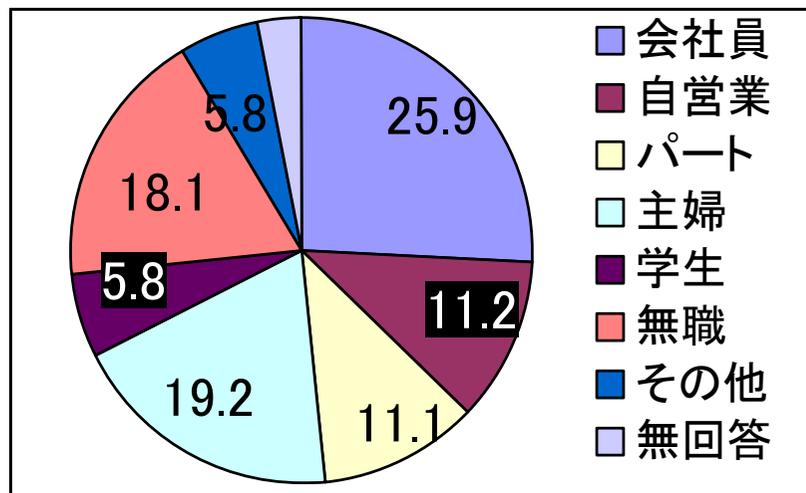
【年齢】

n=1,232



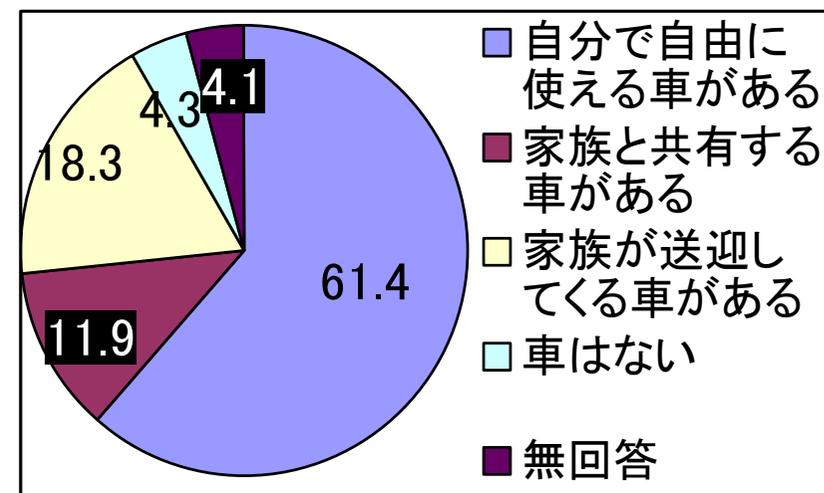
【職業】

n=1,232



【車の保有状況】

n=1,232

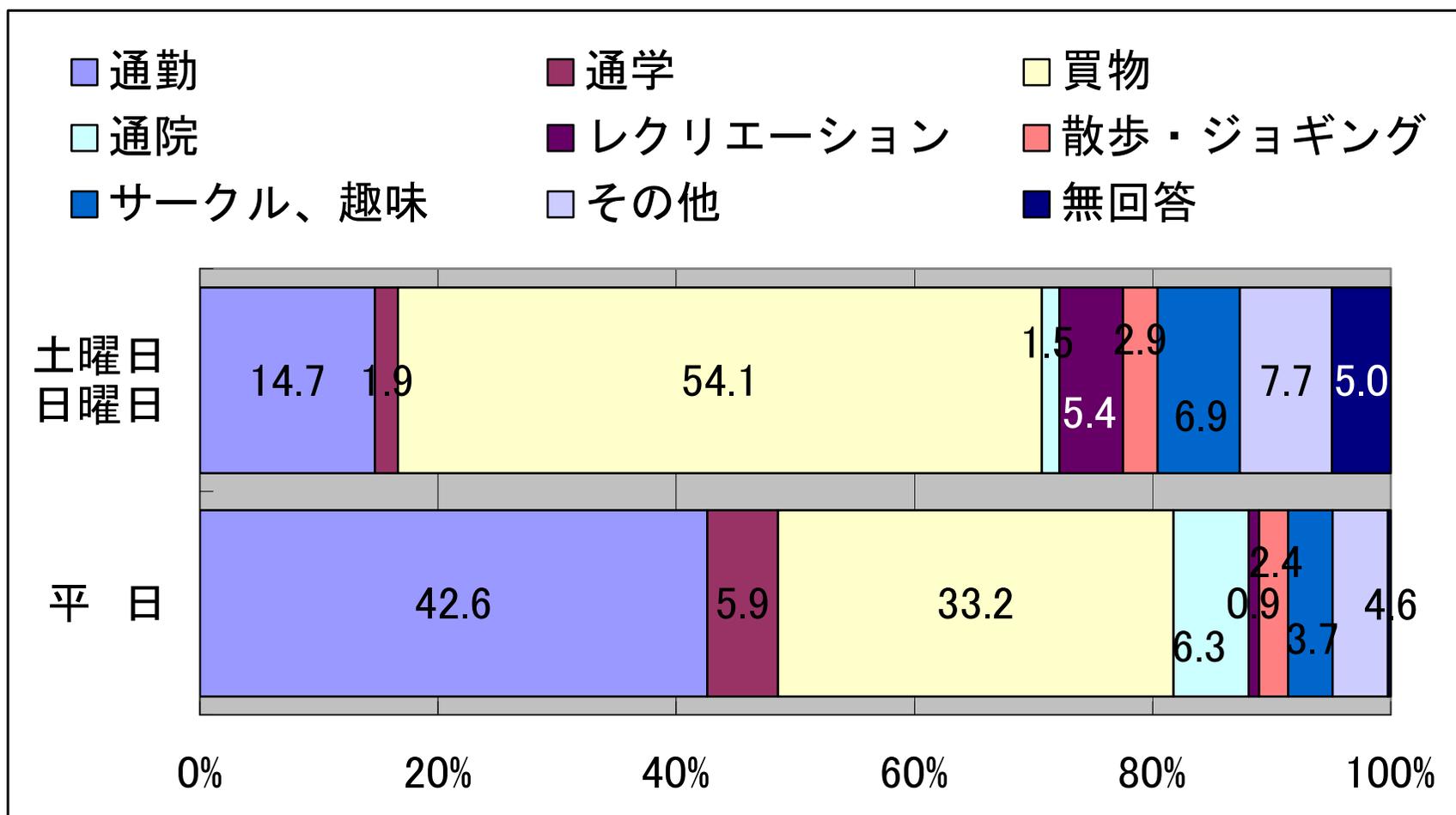




■外出目的

- 平日は通勤・通学が約5割、買物等の私事目的が約5割
- 休日は約5割が買物目的

n=1,232



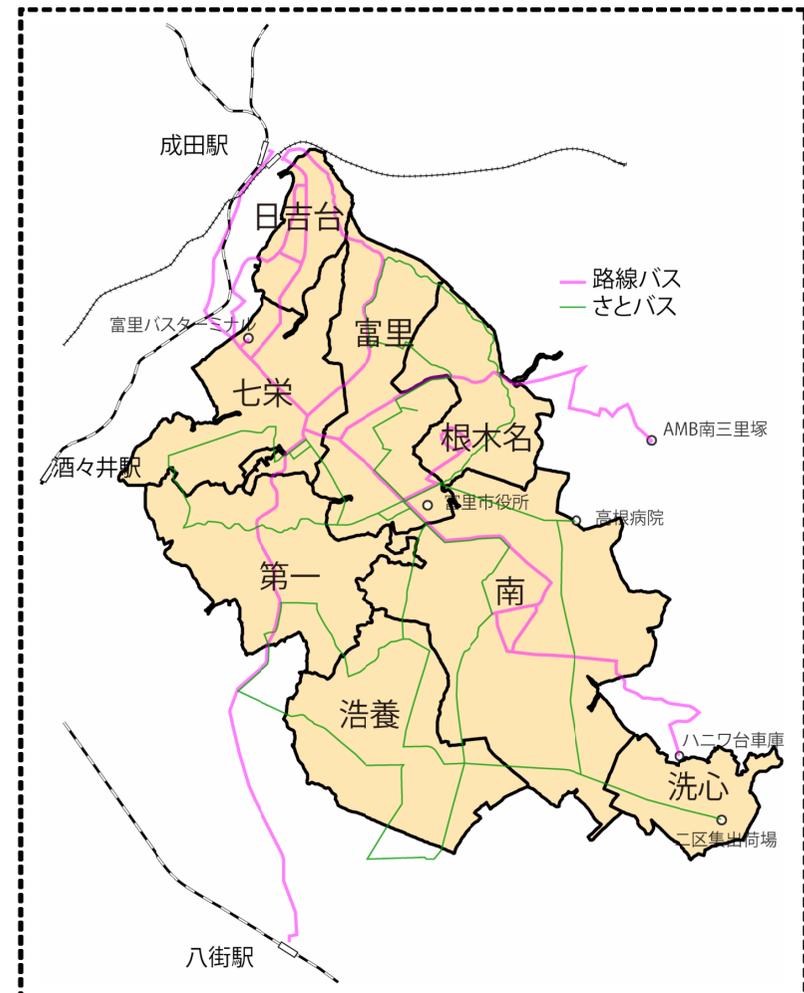


(小学校区別の特性)

- 日吉台以外は低密度に人口が分布
- 南部の地区は高齢化が進行

小学校区	面積 (ha)	H23 世帯数 (世帯数)	H23 人口 (人)	H23 65歳以上人口 (人)	人口密度 (人/ha)	高齢化率 (%)
日吉台	231.9	4,596	10,908	1,721	47.0	15.8
富里	717.1	4,338	10,394	1,676	14.5	16.1
七栄	655.8	2,671	6,058	931	9.2	15.4
根本名	430.7	1,857	4,871	901	11.3	18.5
第一	749.5	1,916	4,635	1,176	6.2	25.4
南	1450.4	3,926	9,703	1,900	6.7	19.6
浩養	845.4	703	1,965	465	2.3	23.7
洗心	310.2	288	841	185	2.7	22.0
計	5391.0	20,295	49,375	8,955	9.2	18.1

* 世帯数、人口は平成23年4月1日現在

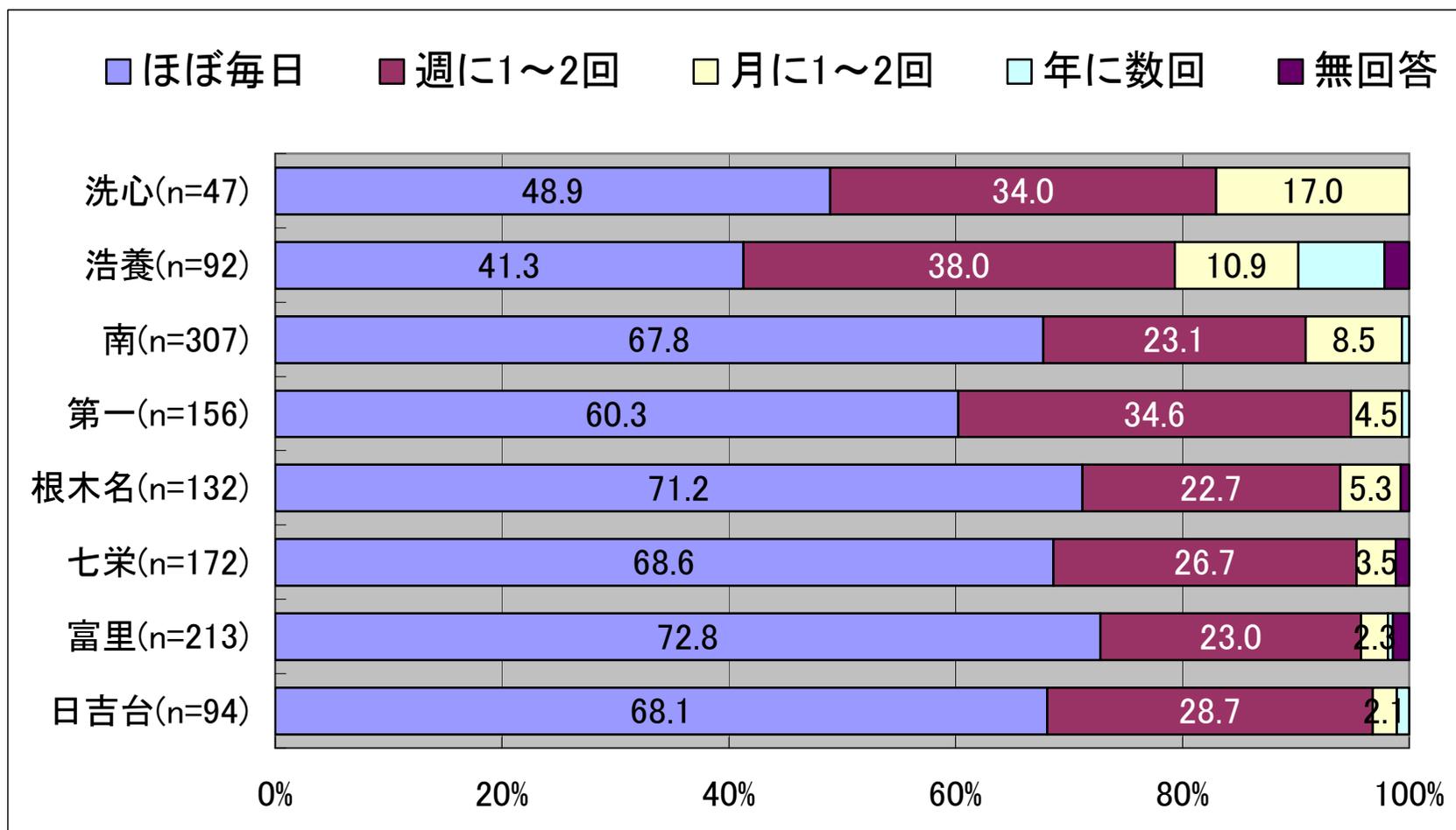




■外出頻度

●地域により外出頻度にやや差がある（低い地域：洗心、浩養）

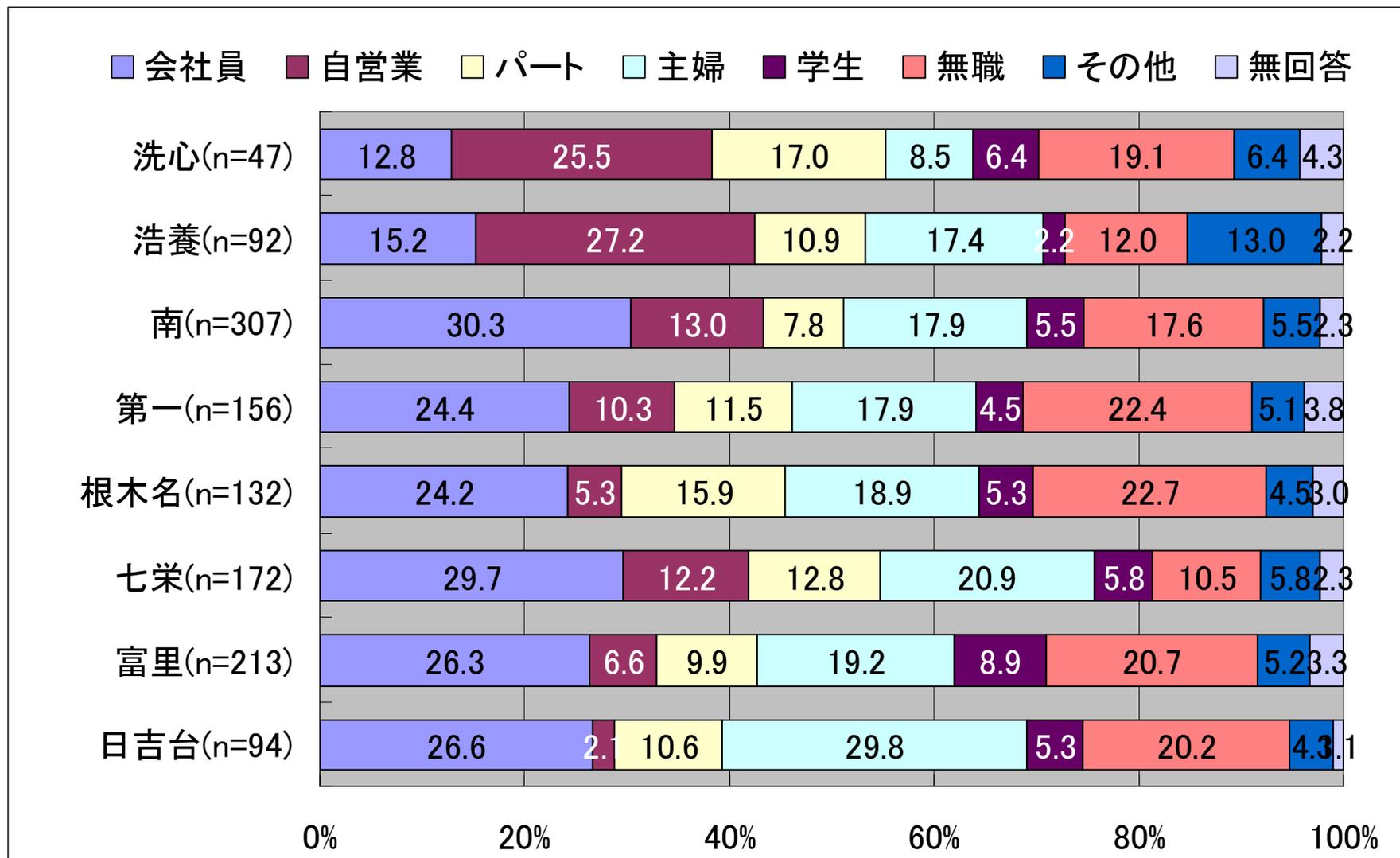
【平日】





(職業)

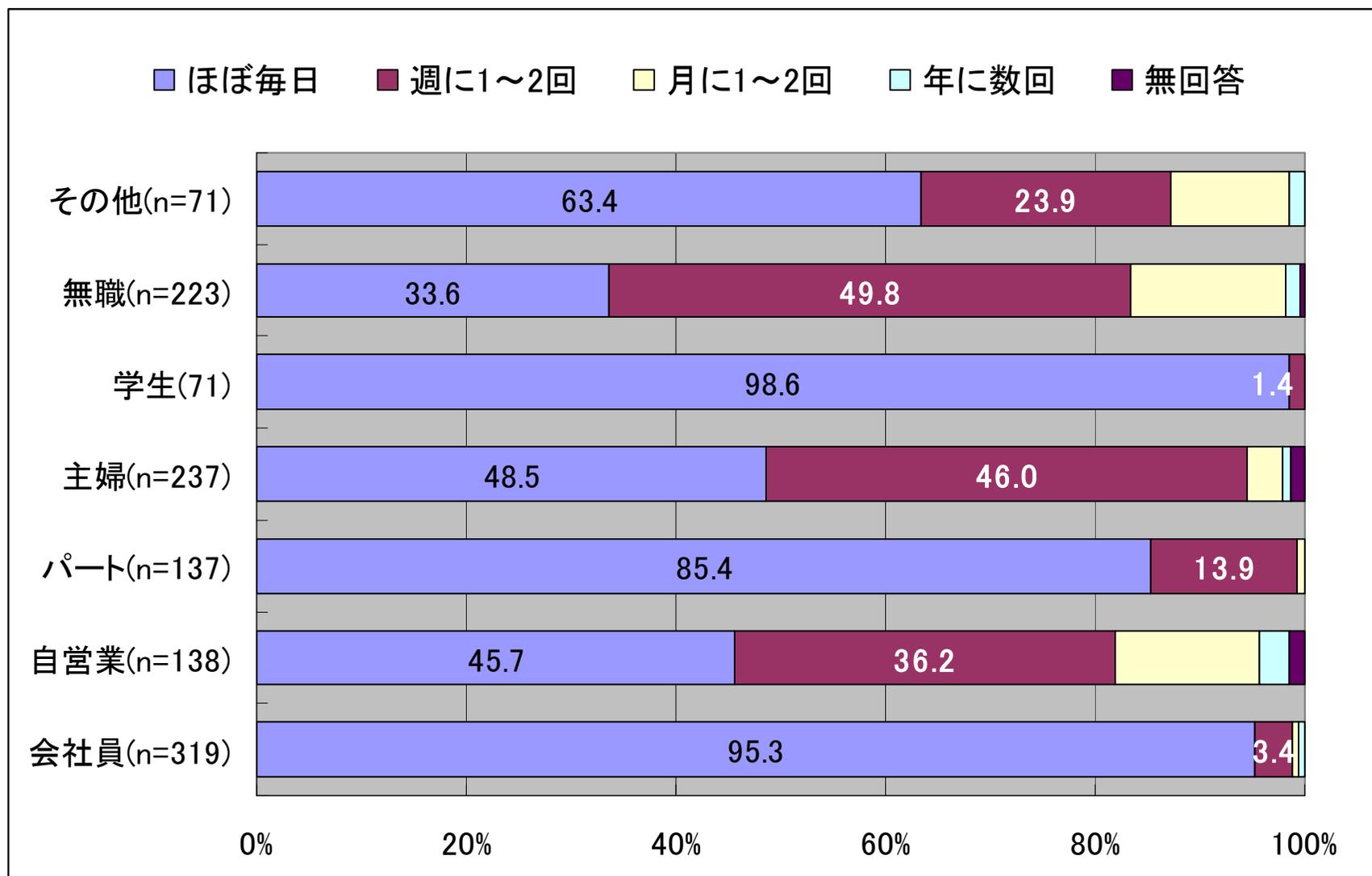
●洗心、浩養は自営業の割合が多い





職業×外出頻度

●特に自営業の外出頻度は低い

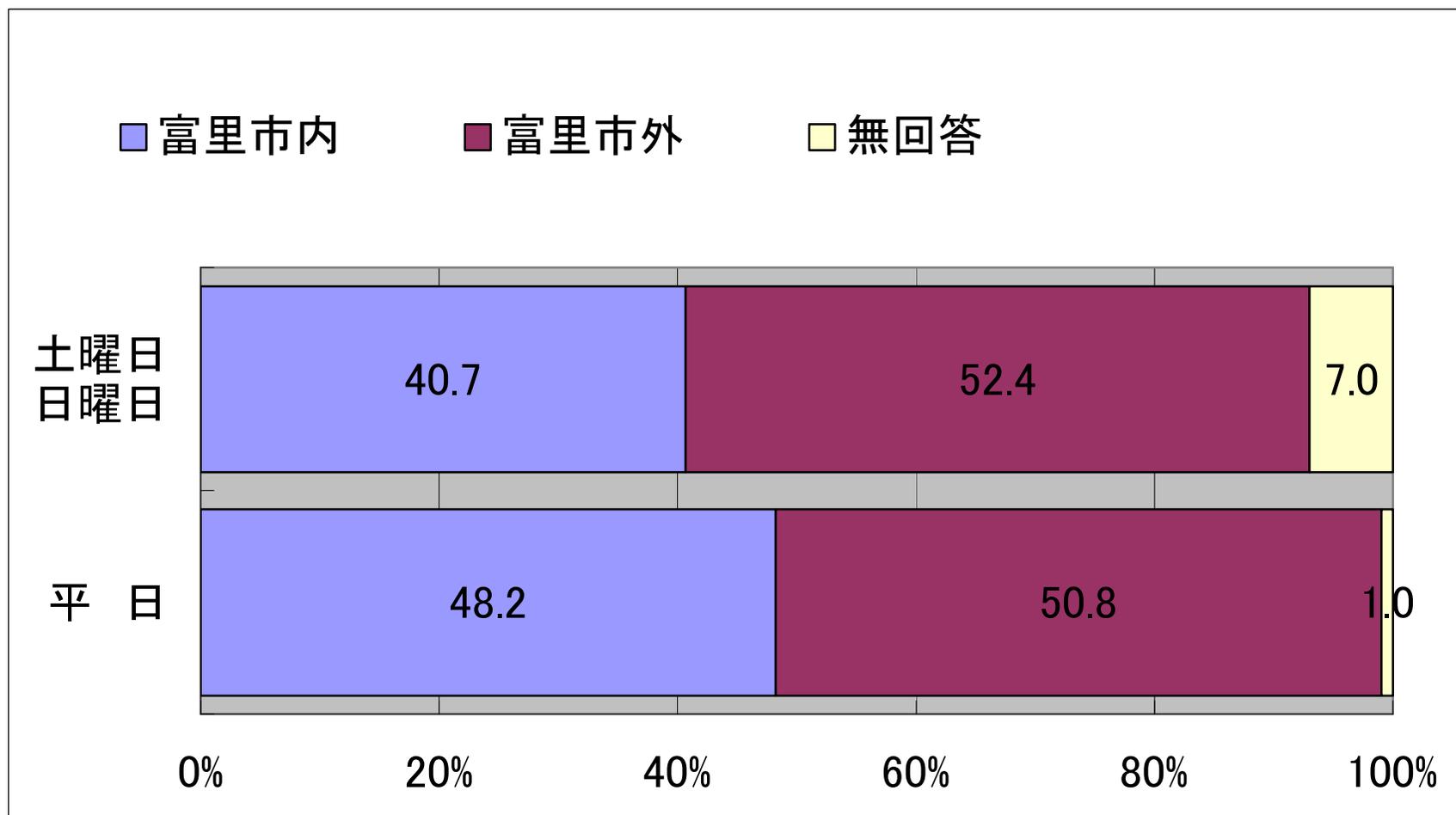




■外出先

●概ね5割は市外に流出、その割合は土曜日、日曜日がやや多い

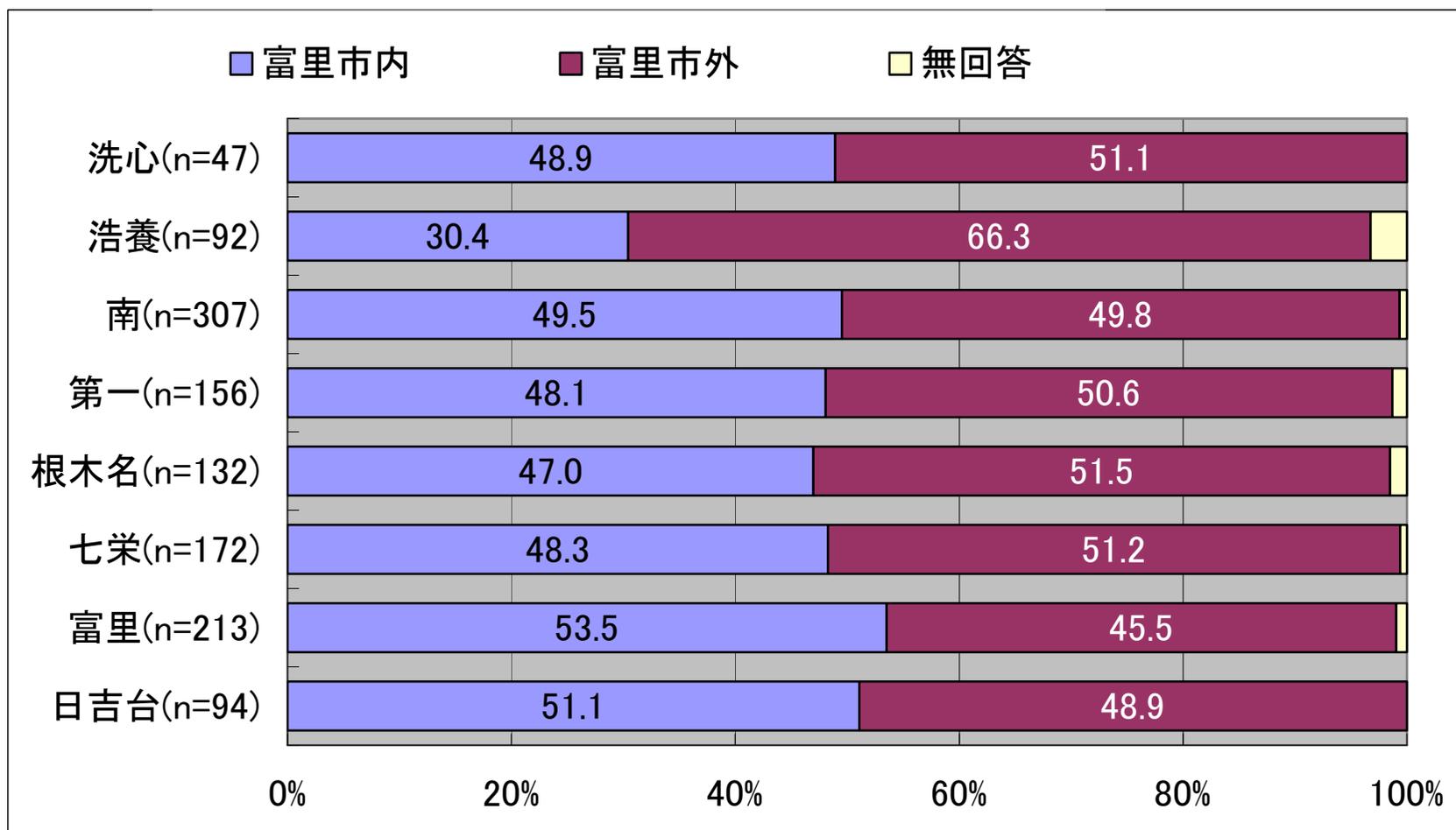
n=1,232





● 浩養地域で市外への割合がやや高い以外は、概ね同じ移動パターン

【平日】

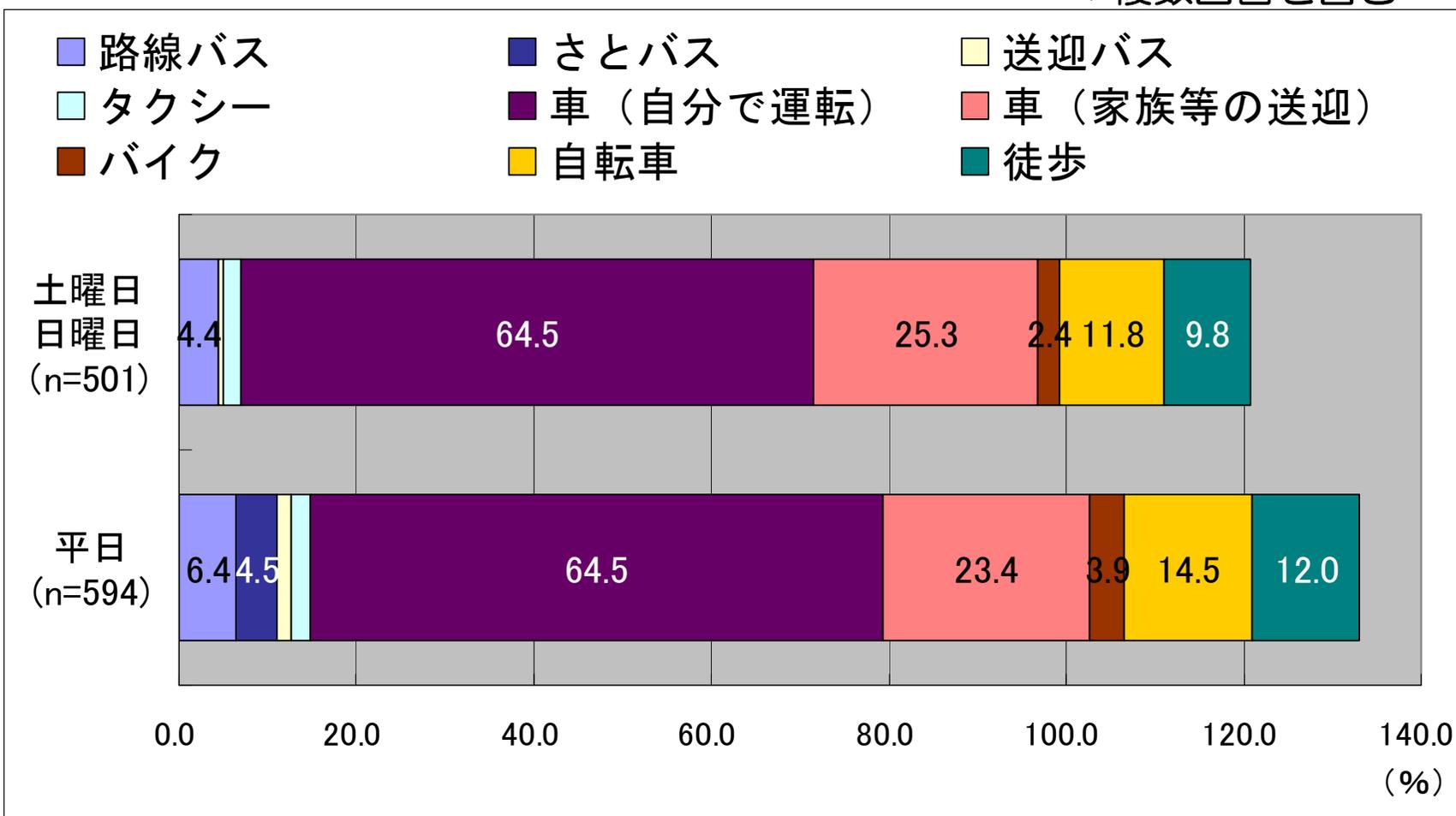




■市内の移動の交通手段

- 平日、土曜日・日曜日とほぼ同じ利用状況
- 回答者の約9割は移動に「車」（運転＋送迎）を利用

*複数回答を含む

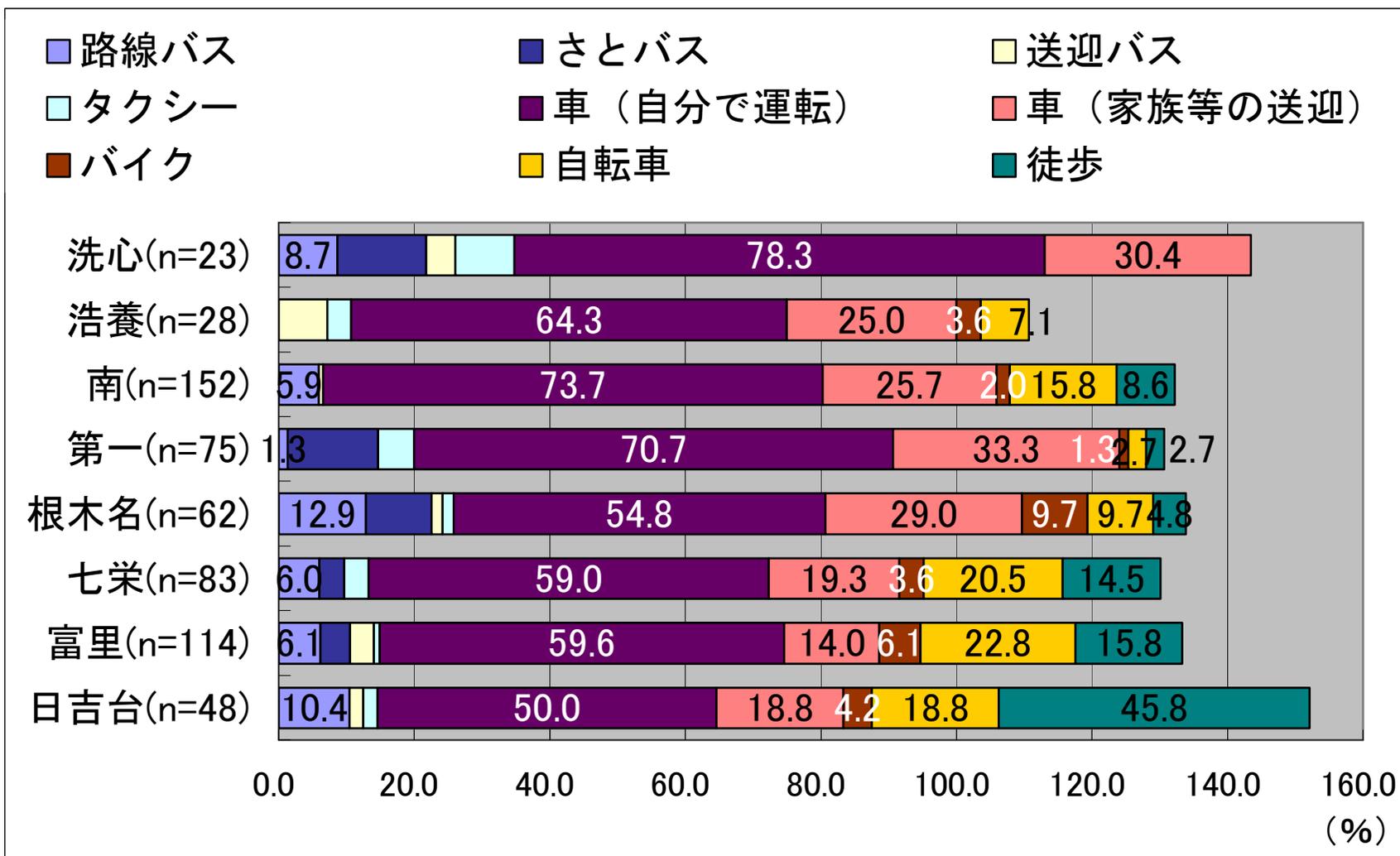




- 市域の南側の地域は、ほぼ全ての回答者が「車」を利用
- 北側の地域では、「徒歩」、「自転車」の利用がある

【平日】

*複数回答を含む

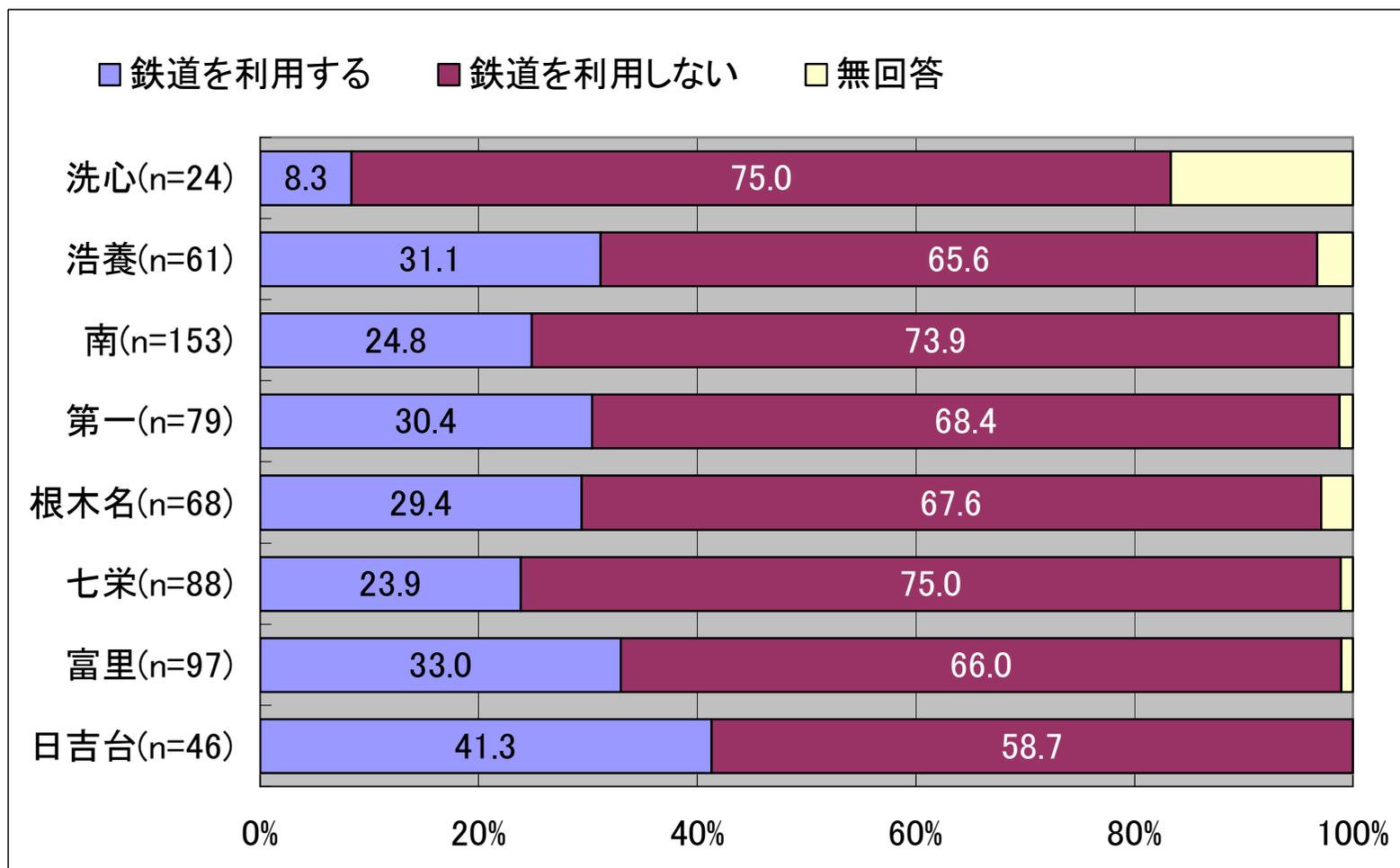




■ 鉄道利用状況

- 成田駅に近い「日吉台」は約4割が鉄道を利用
- 「洗心」以外のその他の地区は約3割

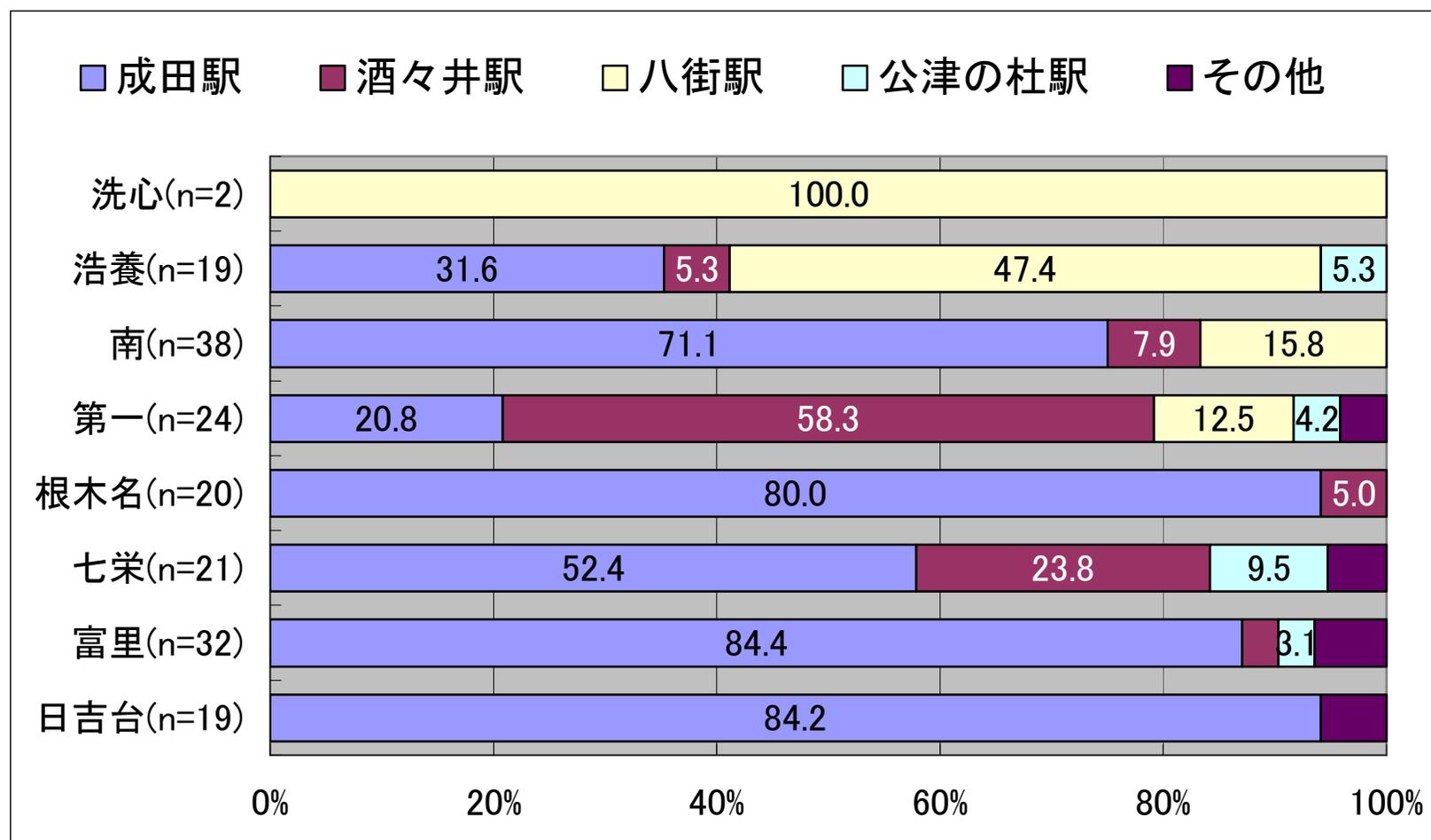
【平日】





- 市域の北部地域は「成田駅」が主体
- 第一や七栄は「酒々井駅」を利用
- 南部地域は「八街駅」が主体

【平日】



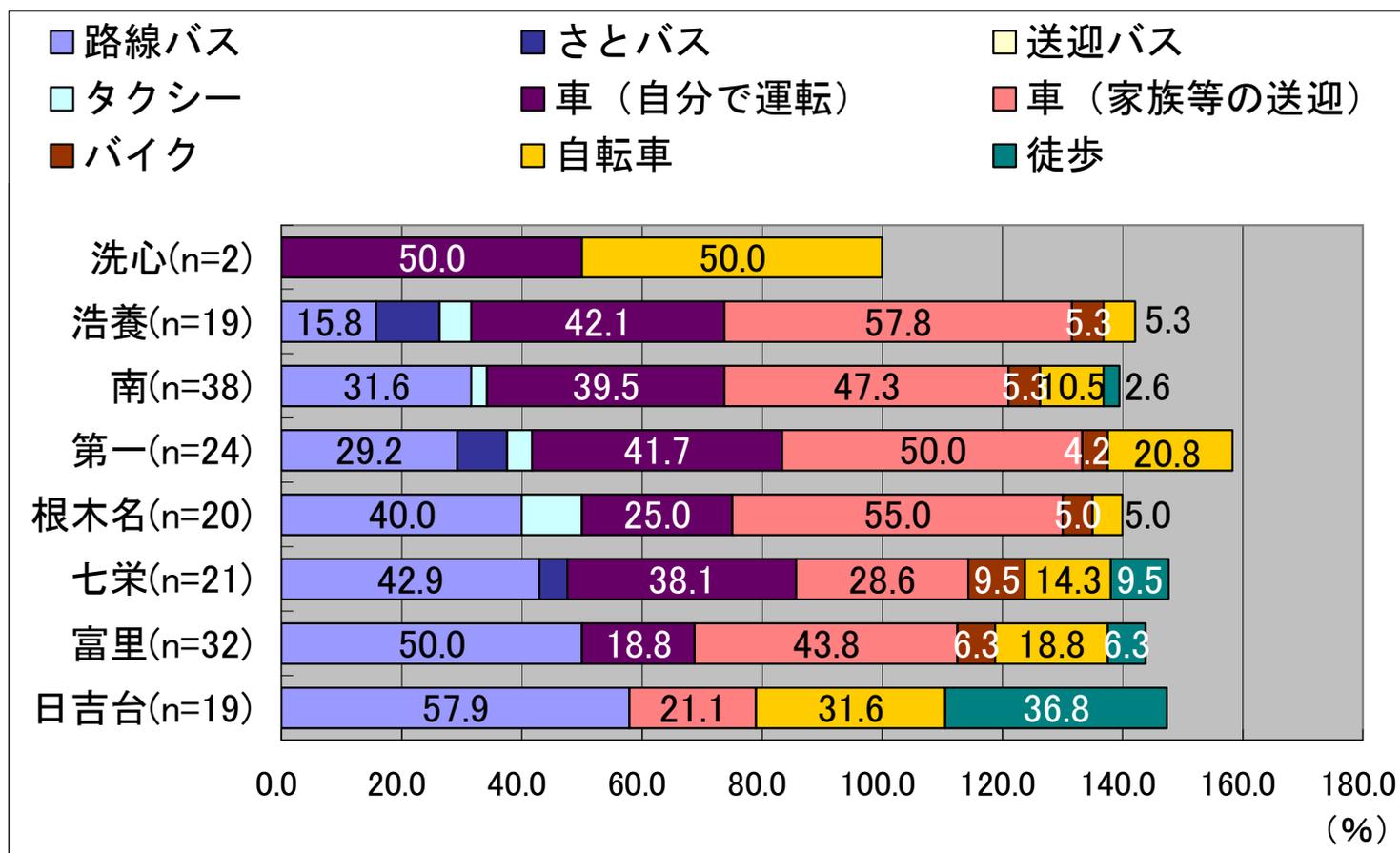


■駅までの交通手段

- 日吉台は「路線バス」を主体に「徒歩」、「自転車」を利用
- 富里は「路線バス」と「車」の使用がほぼ同等
- その他の地域は、車使用が最も多い

【平日】

*複数回答を含む



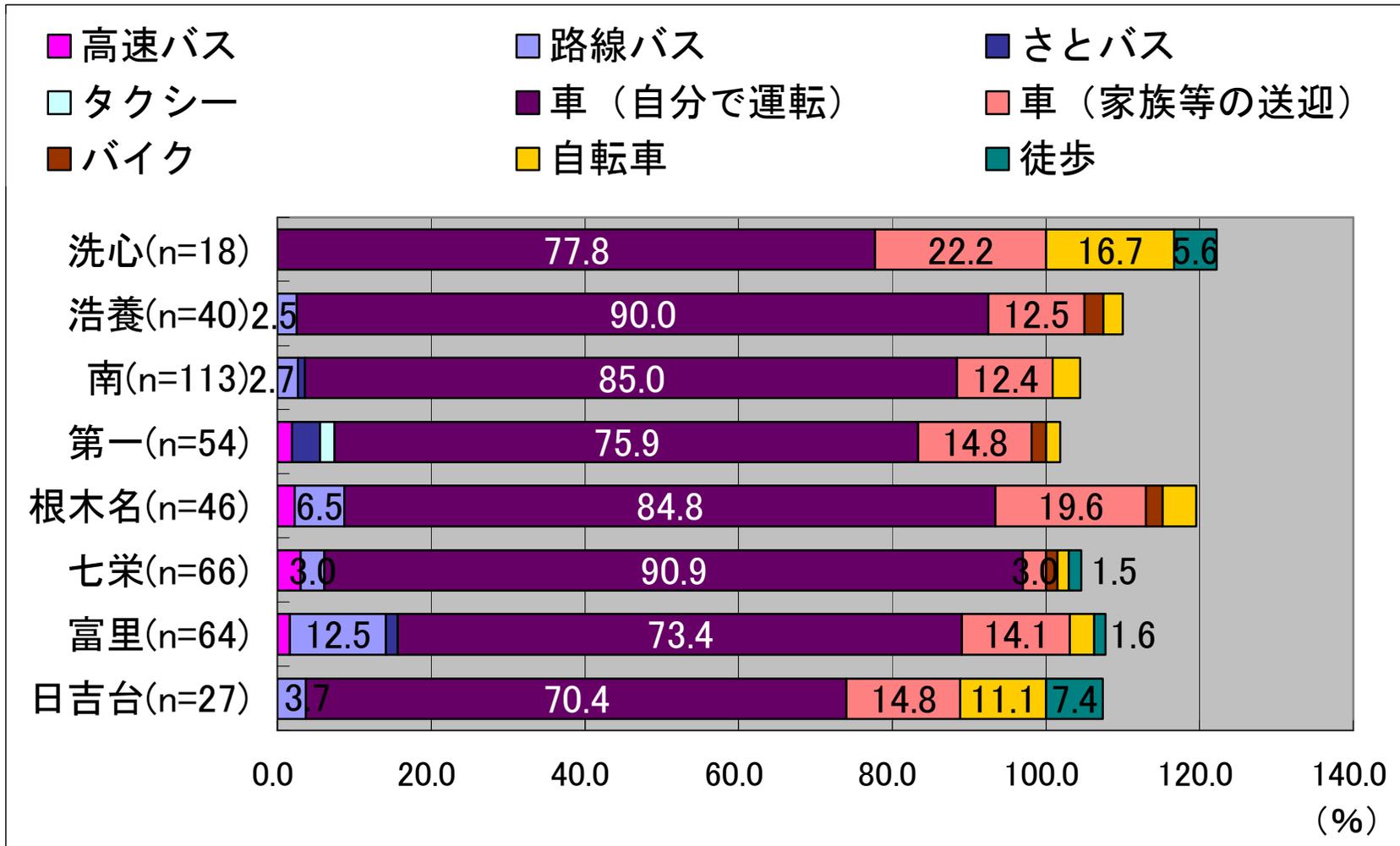


■ 鉄道駅以外の市外への交通手段

● 回答者のほぼ全員が車を利用

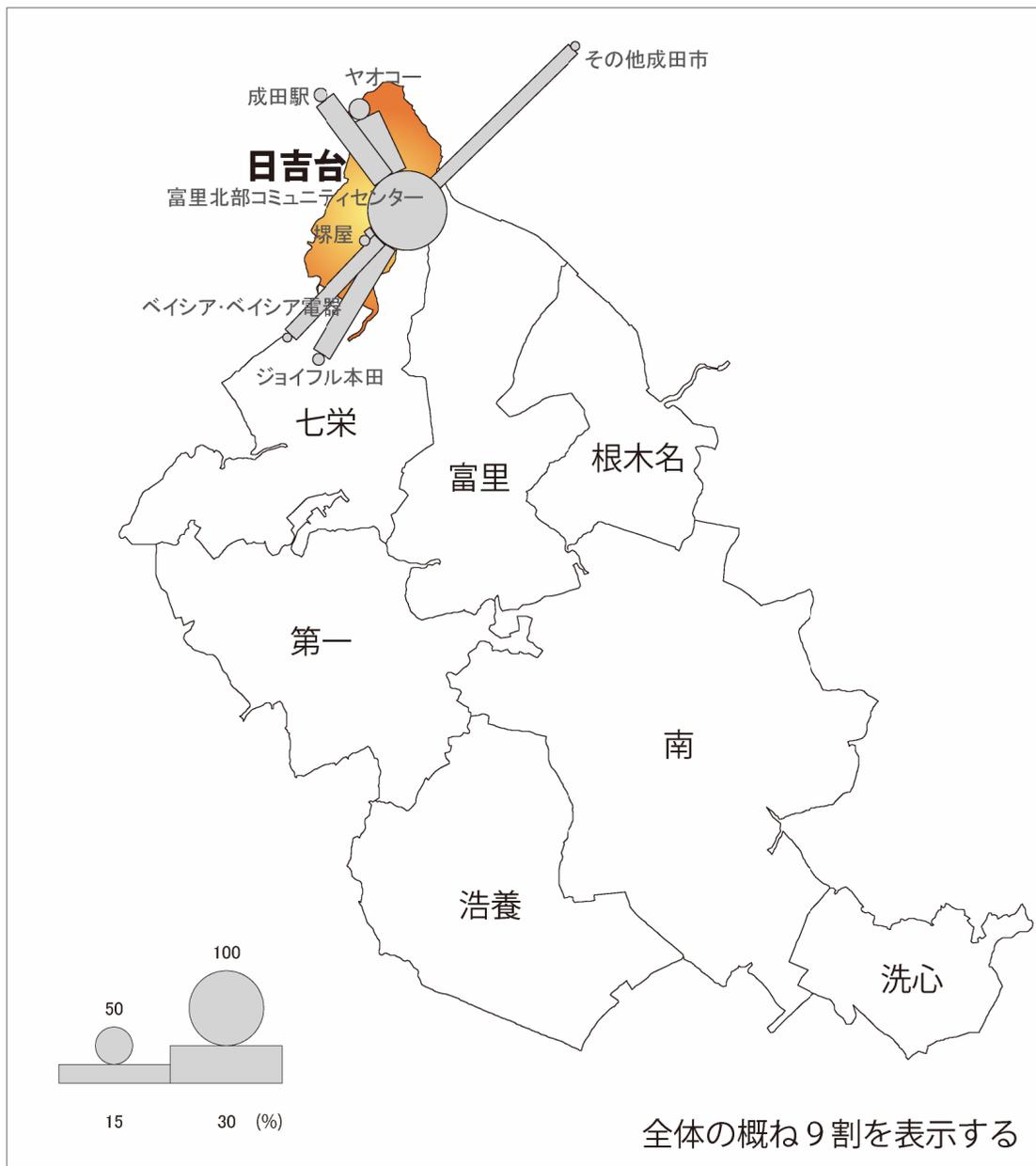
【平日】

* 複数回答を含む



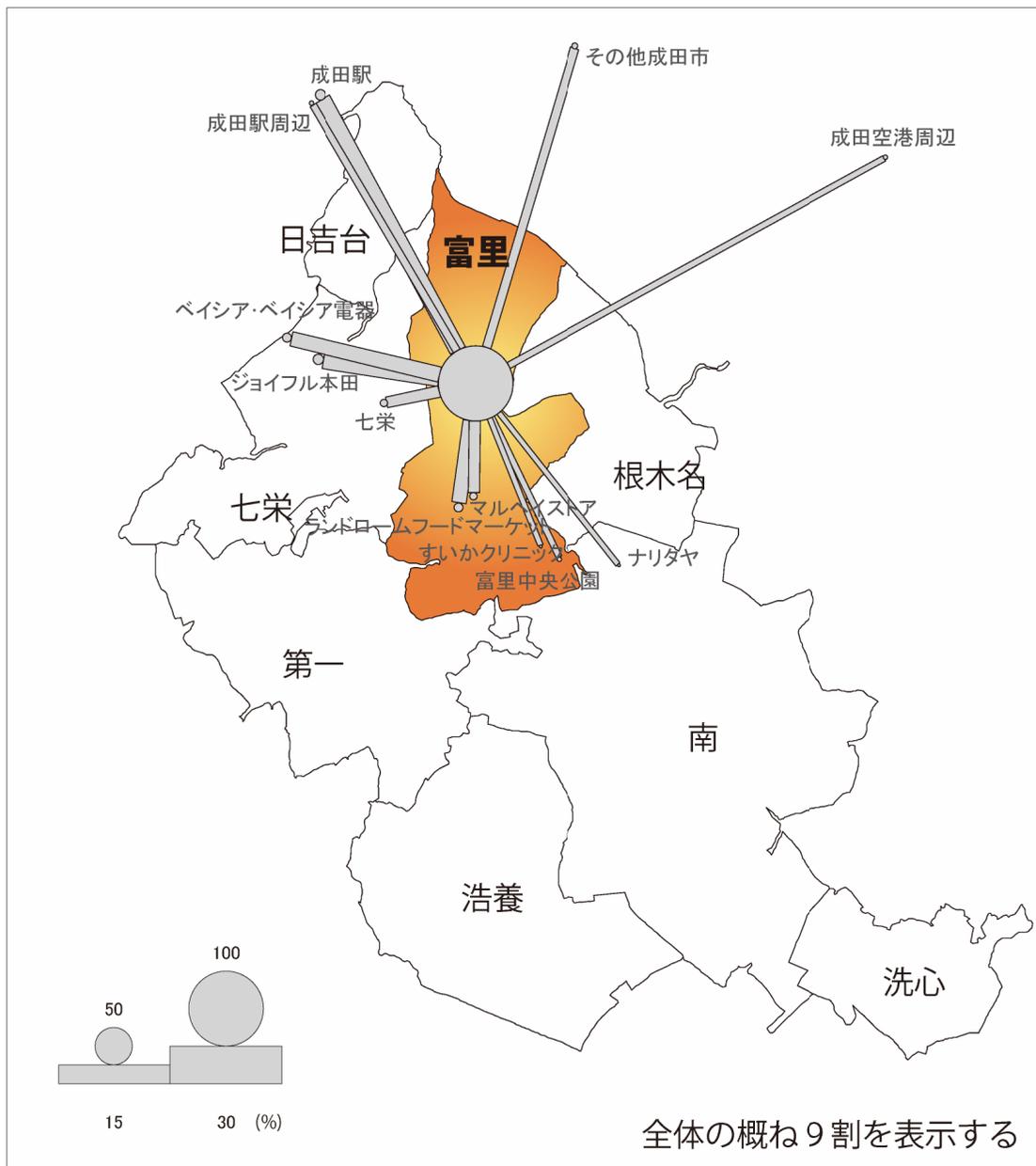


移動施設



回答者数: 94 人

施設名	人	割合 (%)
ヤオコー	25	27
成田駅	17	18
ジョイフル本田	15	16
塚屋	12	13
ペイシア・ペイシア電器	11	12
その他成田市	10	11
富里北部コミュニティセンター	8	9



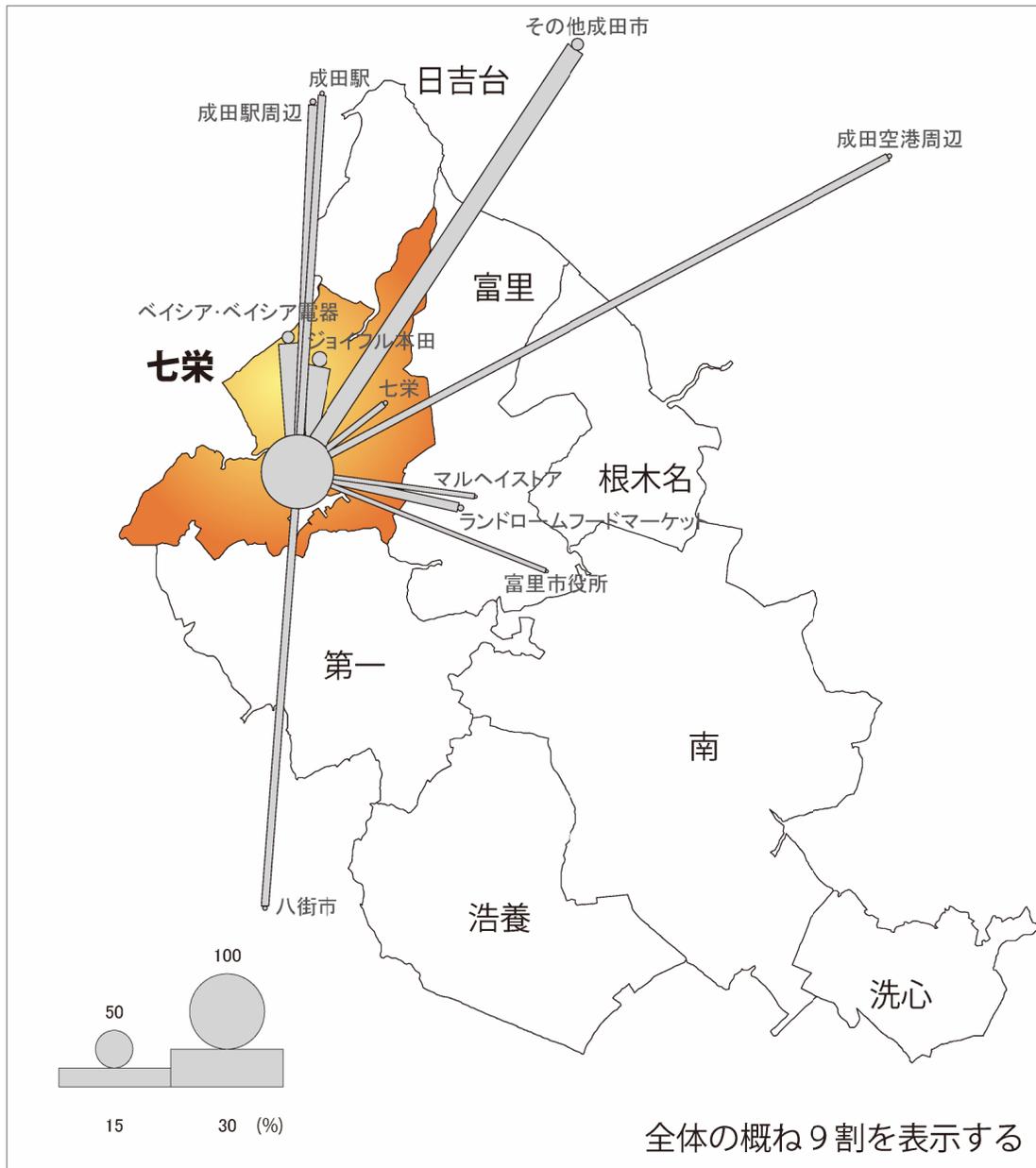
回答者数: 213 人

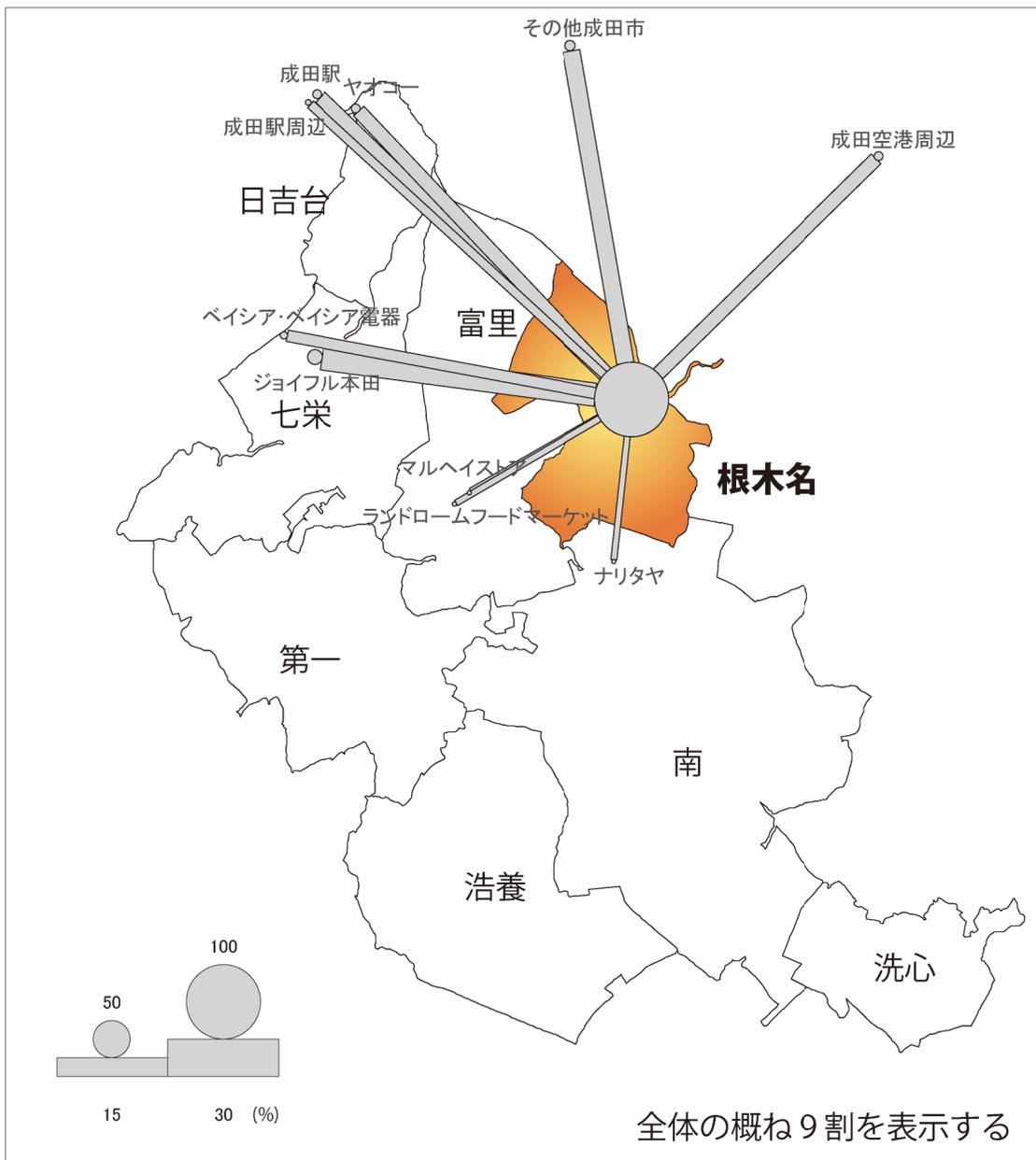
施設名	人	割合 (%)
ジョイフル本田	30	14
成田駅	27	13
ベイシア・ベイシア電器	26	12
ランドロームフードマーケット	25	12
マルヘイストア	19	9
七栄	19	9
その他成田市	15	7
成田駅周辺	12	6
富里中央公園	11	5
成田空港周辺	10	5
ナリタヤ	9	4
すいかクリニック	8	4



回答者数: 172 人

施設名	人	割合 (%)
ジョイフル本田	34	20
ベシヤ・ベシヤ電器	28	16
その他成田市	26	15
成田駅周辺	13	8
ランドロームフードマーケット	12	7
成田駅	11	6
成田空港周辺	11	6
八街市	10	6
七栄	9	5
富里市役所	7	4
マルヘイストア	7	4





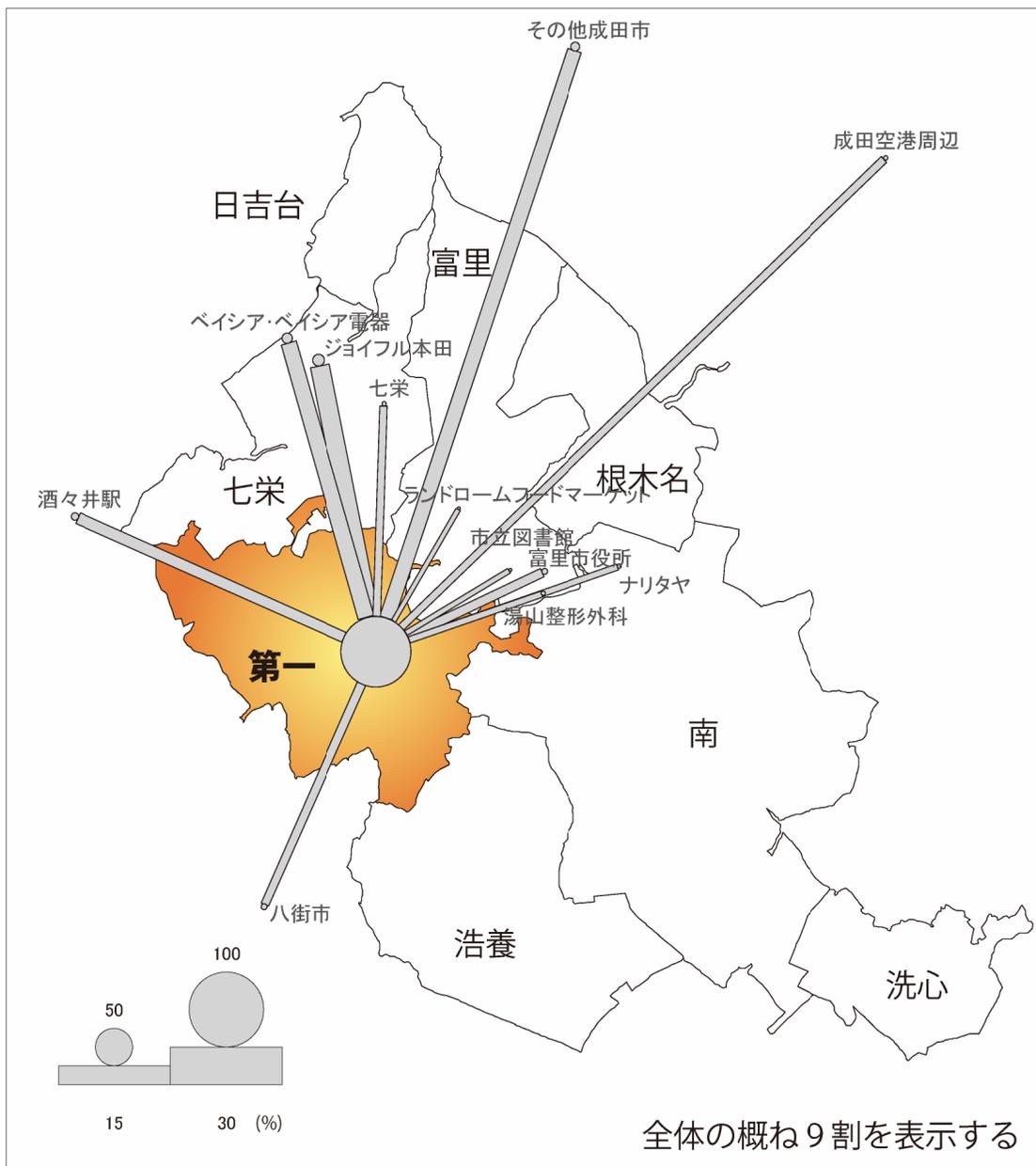
回答者数: 132 人

施設名	人	割合 (%)
ジョイフル本田	25	19
その他成田市	18	14
成田駅	16	12
成田空港周辺	15	11
ヤオコー	14	11
ベイシア・ベイシア電器	12	9
成田駅周辺	9	7
マルヘイストア	8	6
ナリタヤ	6	5
ランドロームフードマーケット	6	5



回答者数： 156 人

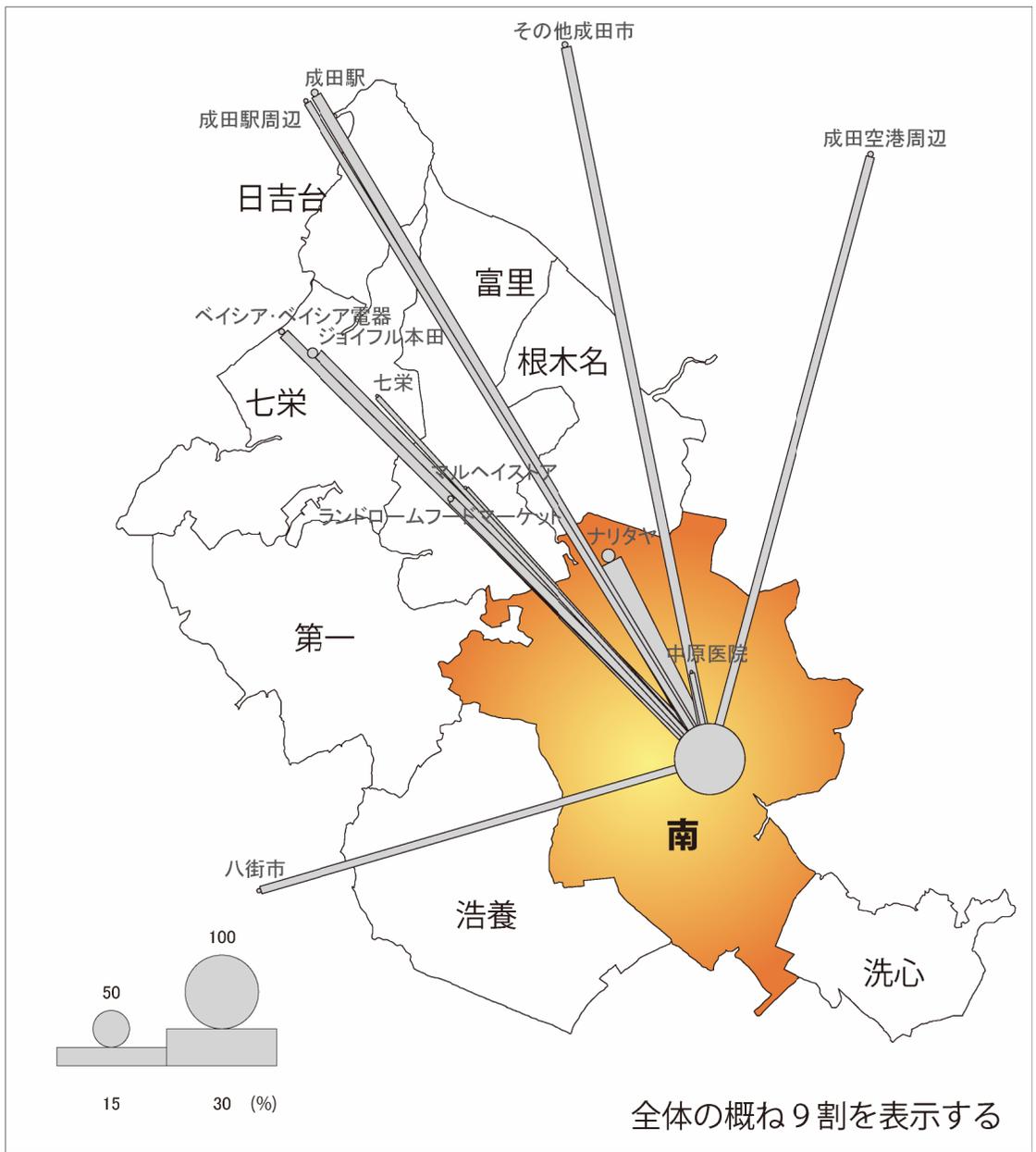
施設名	人	割合 (%)
ジョイフル本田	25	16
ベイシア・ベイシア電器	21	13
その他成田市	18	12
酒々井駅	14	9
富里市役所	11	7
八街市	11	7
七栄	9	6
成田空港周辺	9	6
湯山整形外科	8	5
ナリタヤ	8	5
市立図書館	7	4
ランドロームフードマーケット	7	4

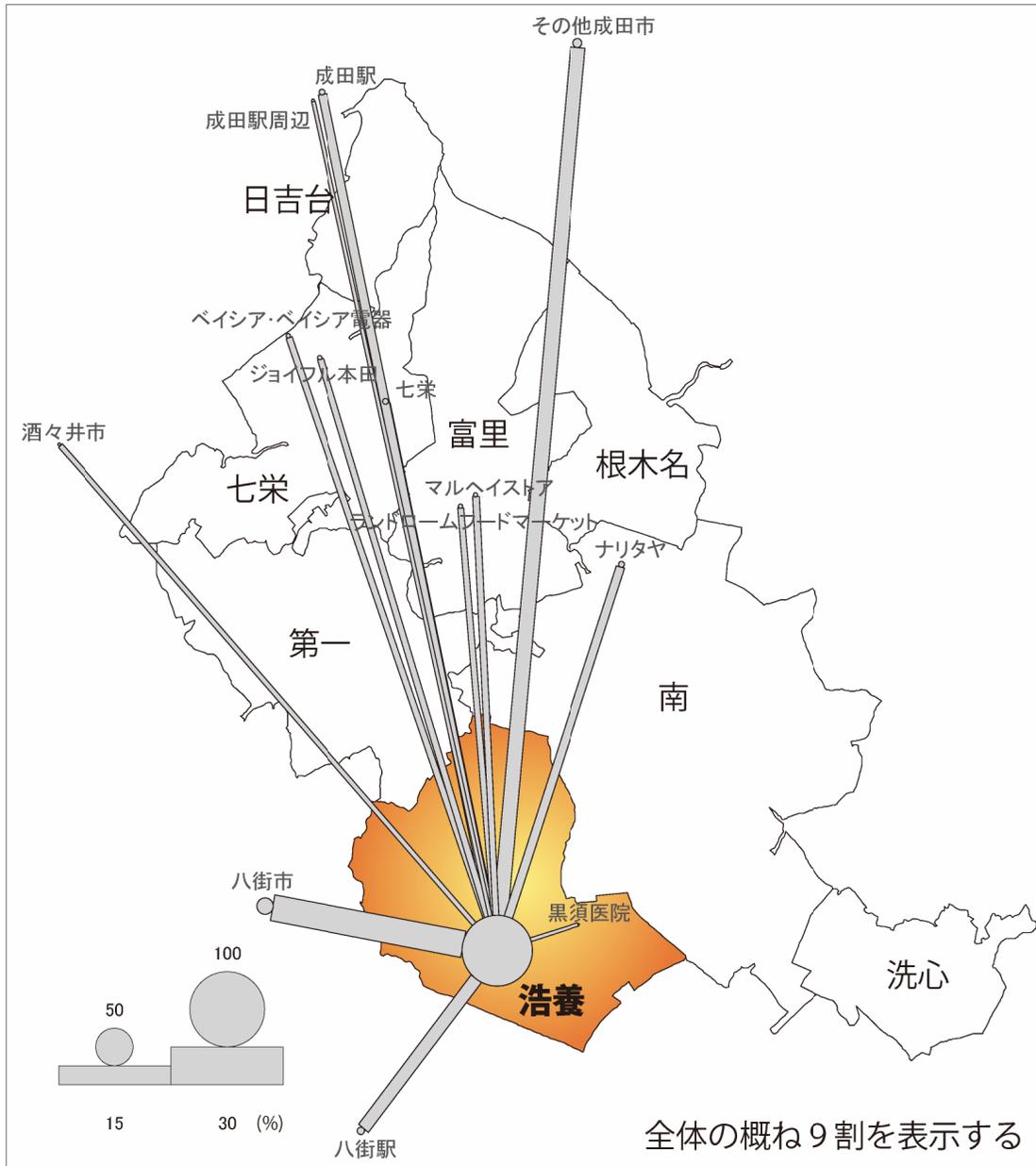




回答者数: 307 人

施設名	人	割合 (%)
ナリタヤ	55	18
ジョイフル本田	43	14
成田駅	27	9
ベシヤ・ベシヤ電器	25	8
その他成田市	24	8
ランドロームフードマーケット	23	7
成田空港周辺	23	7
八街市	18	6
成田駅周辺	17	6
中原医院	13	4
マルヘイストア	13	4
七栄	13	4





回答者数: 92 人

施設名	人	割合 (%)
八街市	19	21
その他成田市	11	12
八街駅	9	10
ナリタヤ	6	7
七栄	6	7
成田駅	6	7
ジョイフル本田	5	5
ベイシア・ベイシア電器	5	5
マルヘイストア	5	5
ランドロームフードマーケット	5	5
酒々井市	4	4
成田駅周辺	3	3
黒須医院	2	2

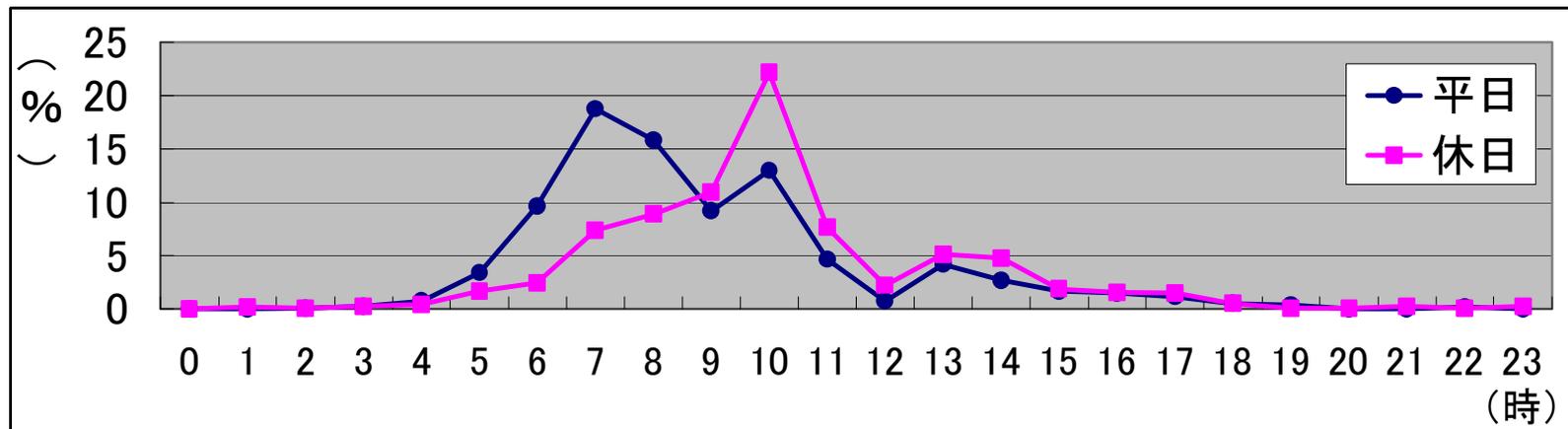


■移動の時間

- 自宅を出る時間は、平日は午前7～8時、休日は10時がピーク
- 帰る時間は休日の13時がやや多くなるものの平休日ともに17時がピーク

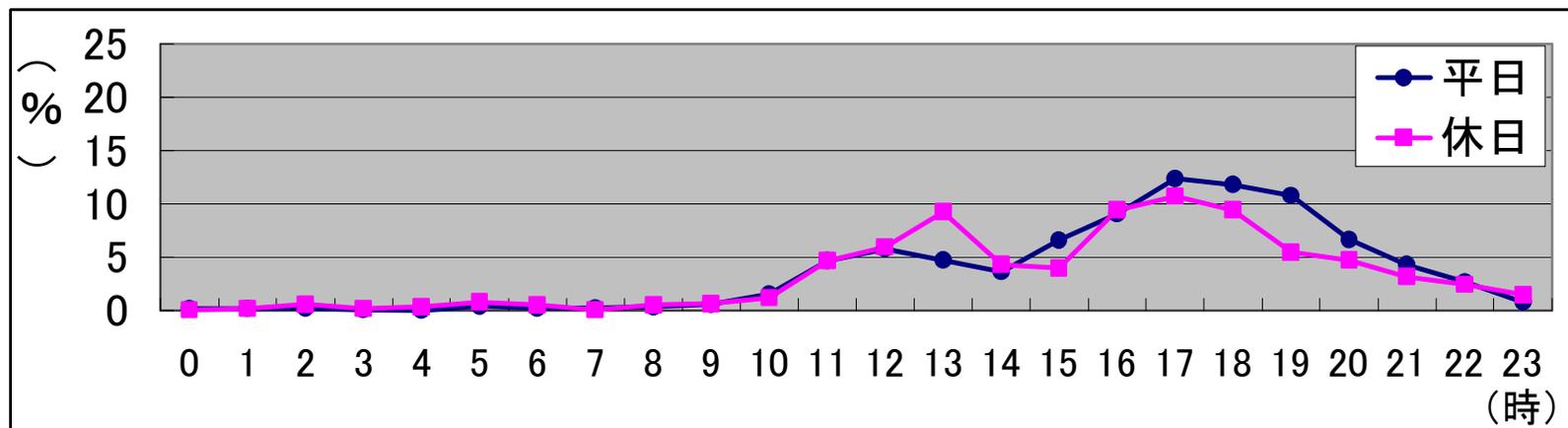
【出る時間】

n=1232



【帰る時間】

n=1232

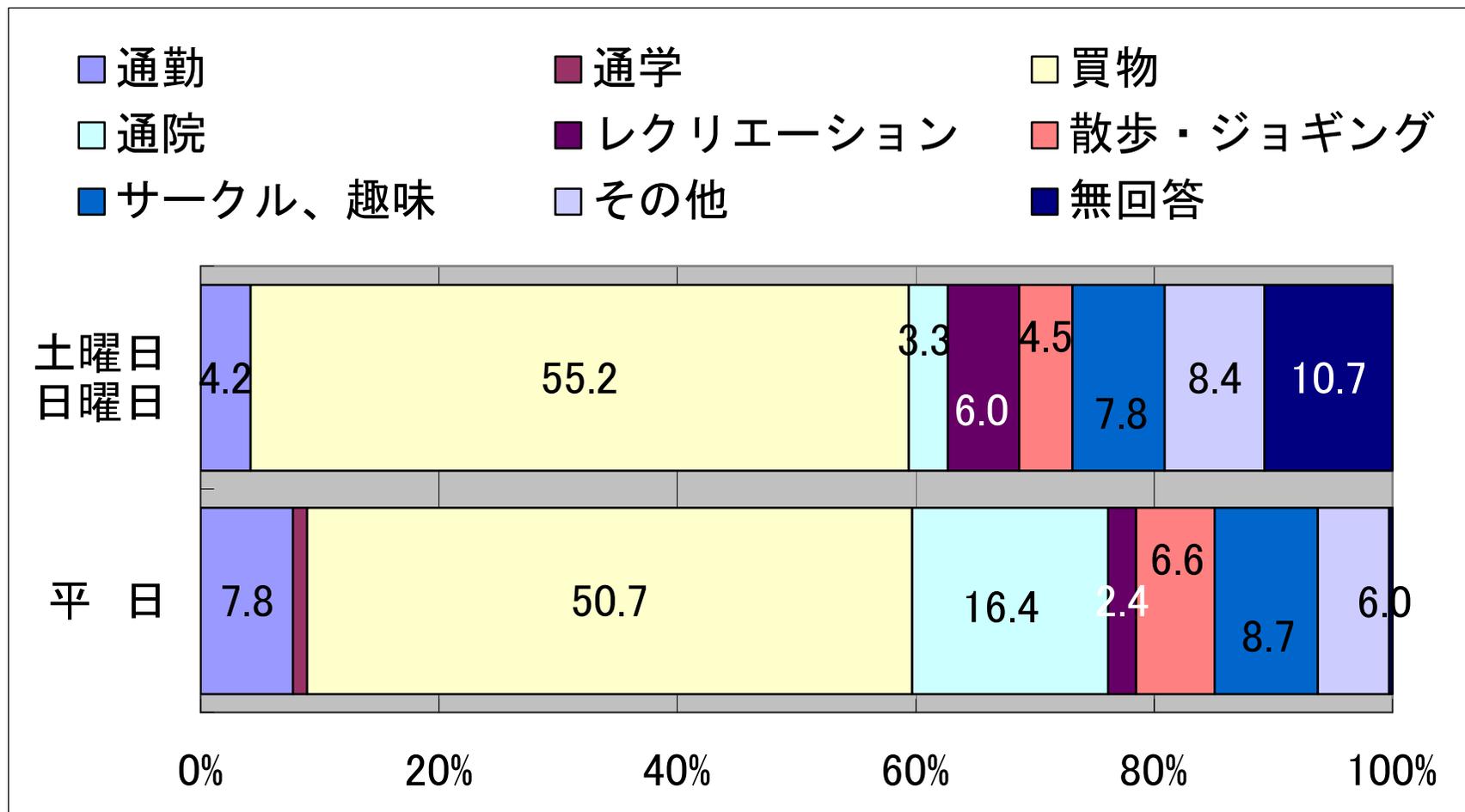




■高齢者の交通目的

- 平日、休日ともに約5割は「買物」目的
- 平日の約2割は「通院」目的

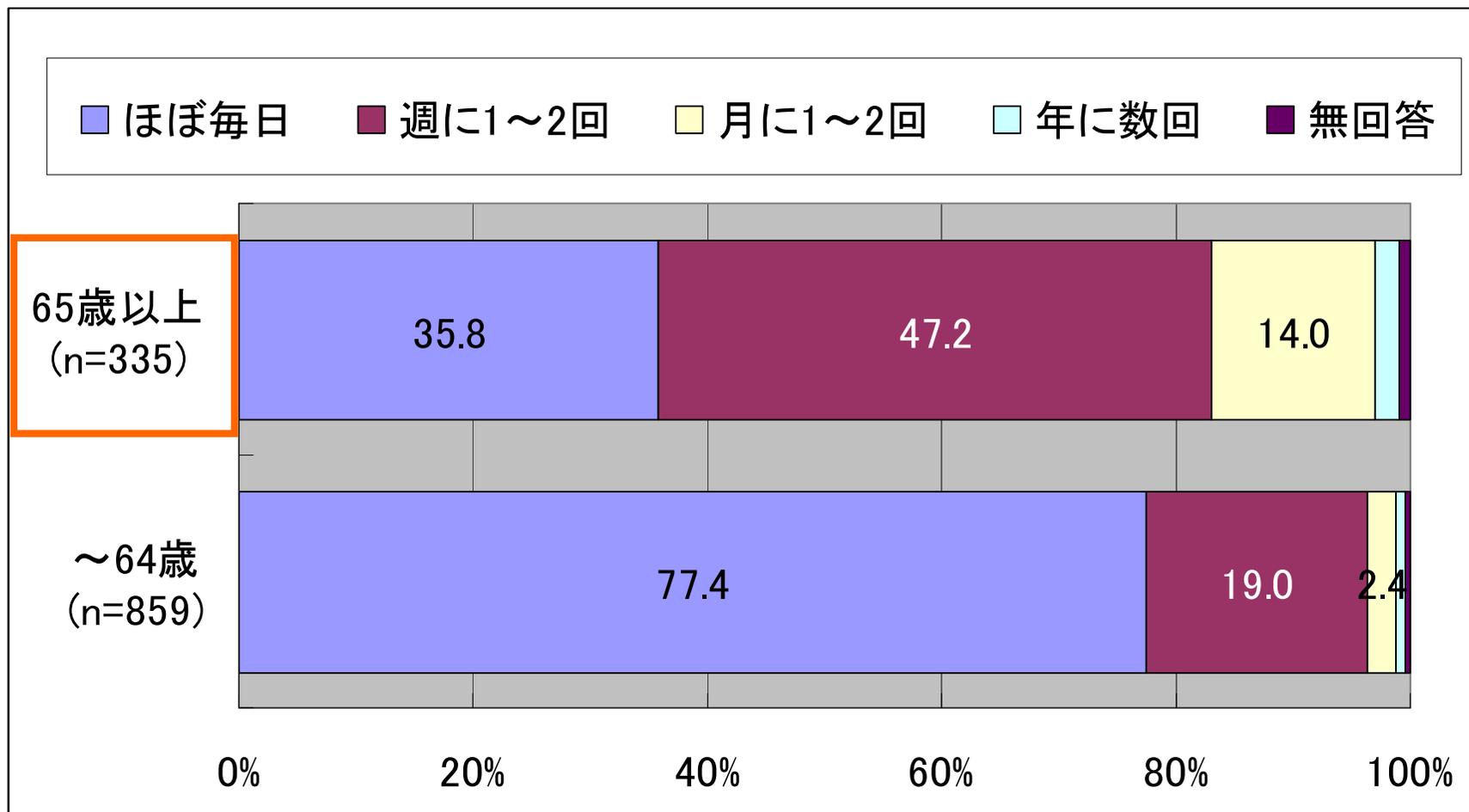
n=355





■高齢者の外出頻度

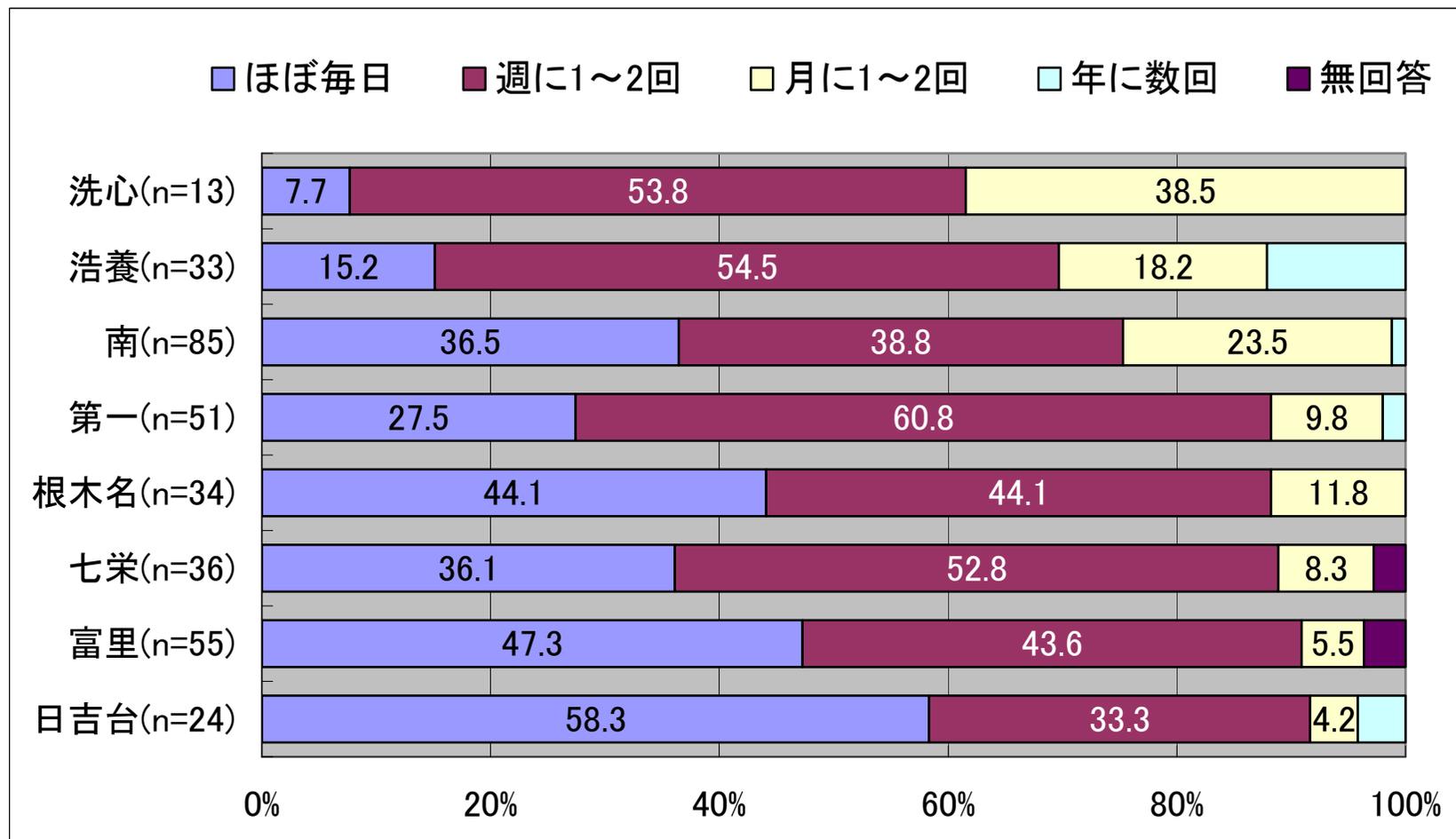
- 64歳以下に比べ外出頻度が低い
- 週に1～2回が約5割





●地域による外出頻度の差がある（低い地域：洗心、浩養）

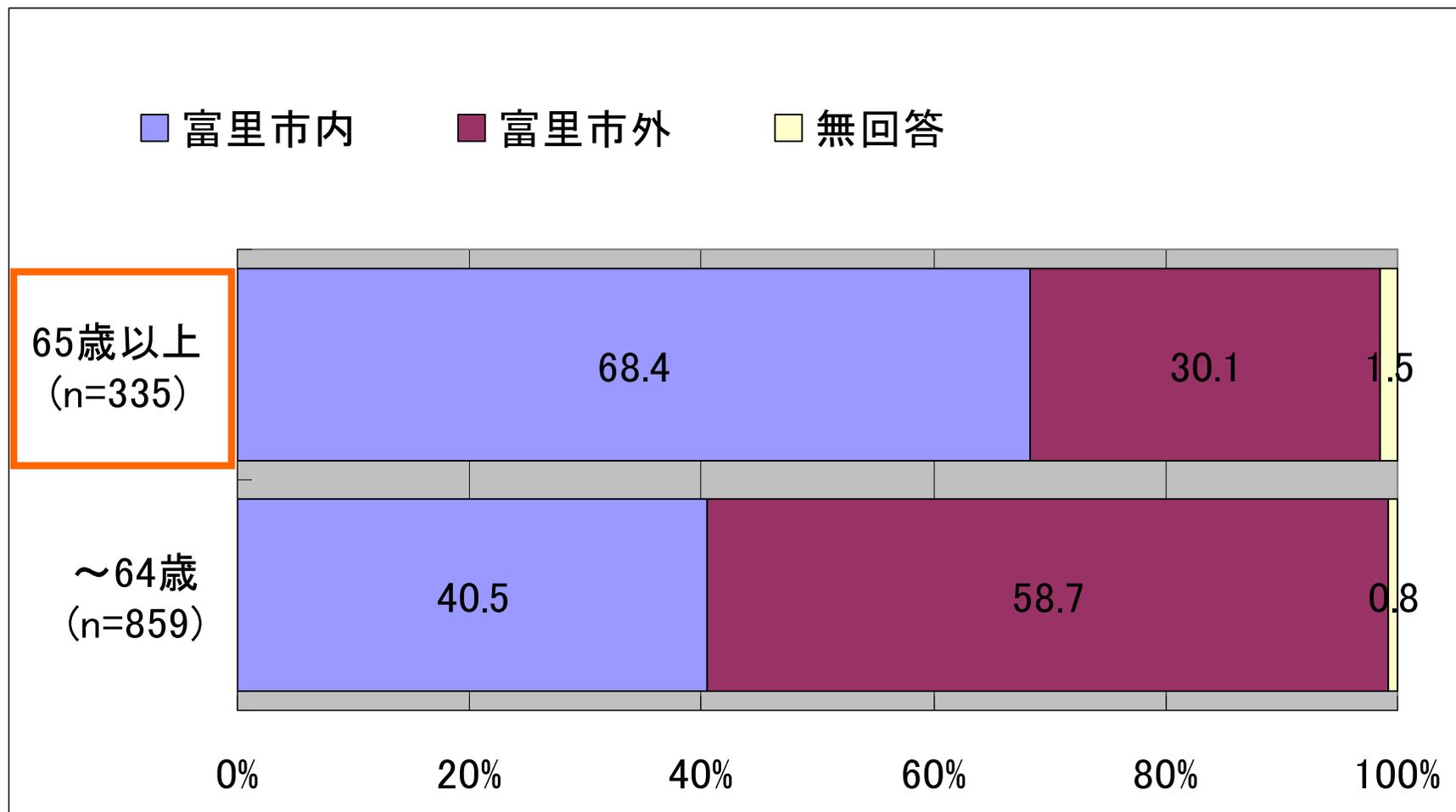
【平日】





■高齢者の外出先

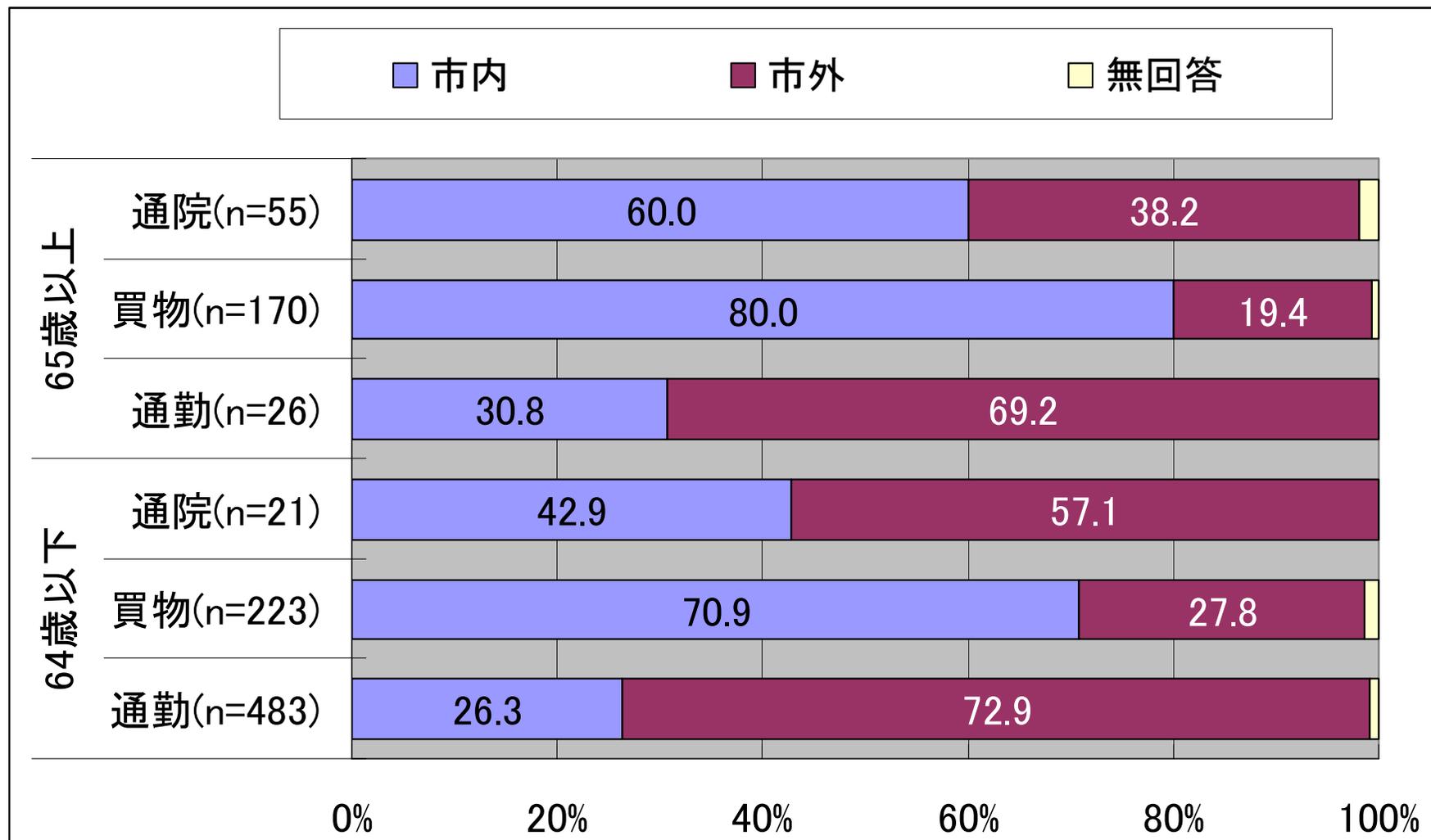
- 64歳以下は「市外」の方が多いが、65歳以上は「市内」の方が多い
- 市内は約7割、市外は約3割





(年齢階層別外出先)

●高齢者の市内の割合は「通院目的」が約6割、「買物目的」が約8割



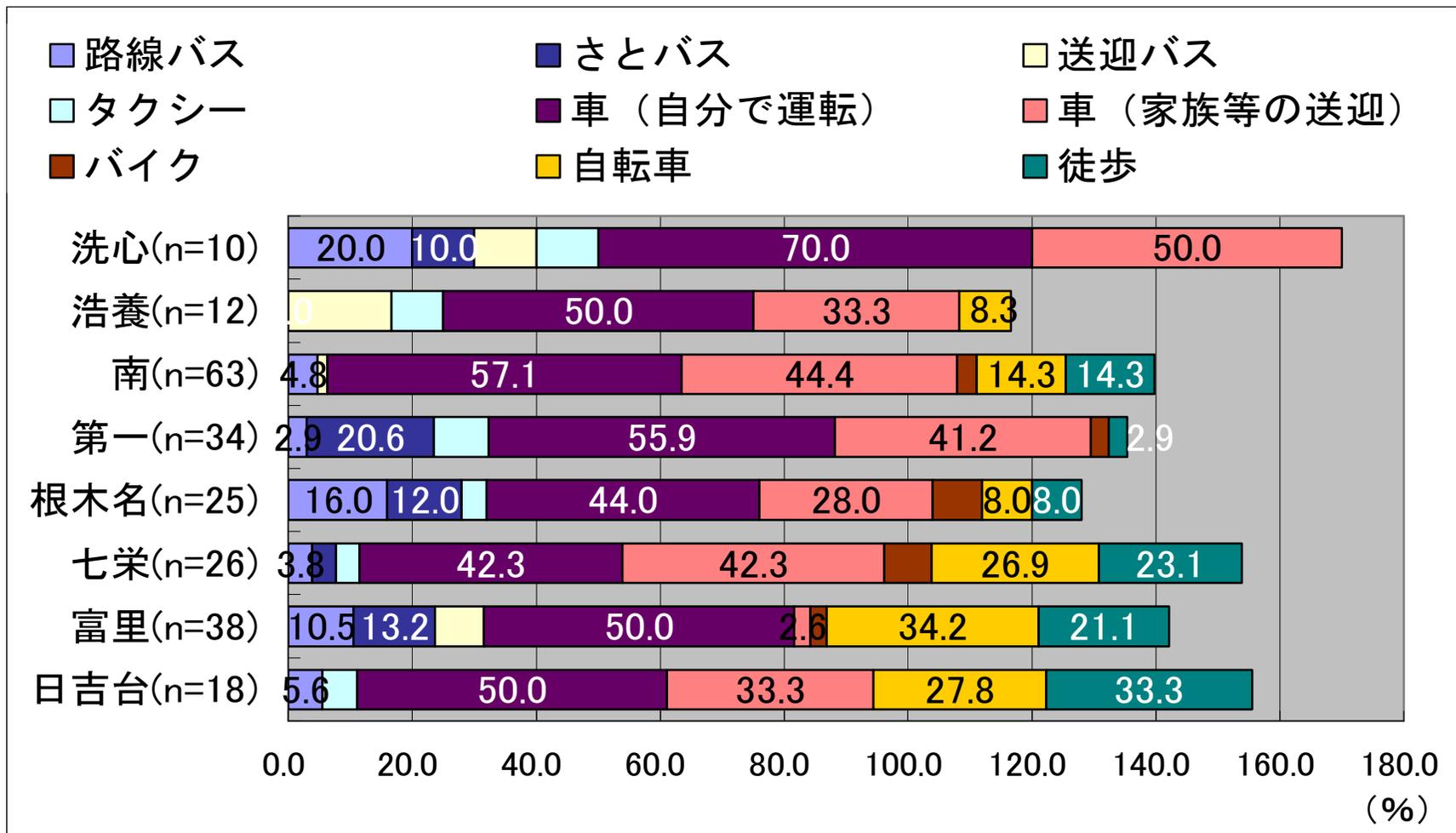


■高齢者の市内の交通手段

- 「車の運転」が最も多く、多くの地域で「車の送迎」が続く
- 北部の地域は、「徒歩」や「自転車」の利用がある

【平日】

*複数回答を含む

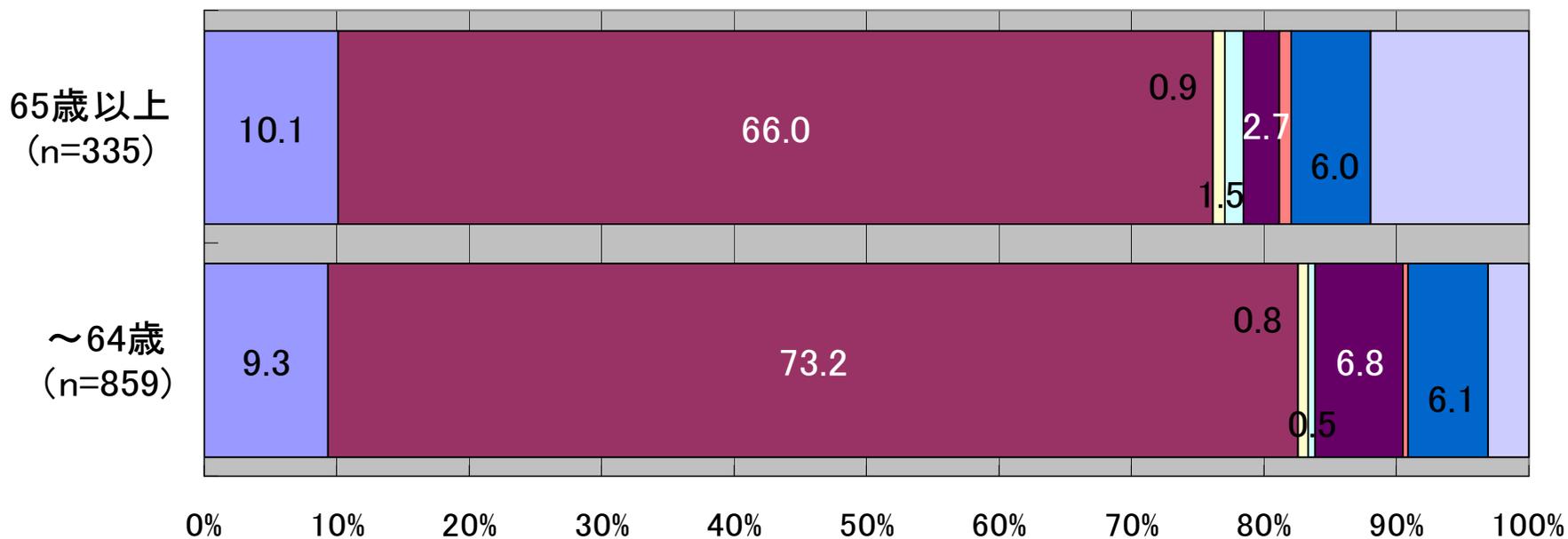




■ 路線バスやさとバスの利用状況

● 「使ったことがない人」が約7割、「交通手段の変更」は少ない

- 以前から路線バスやさとバスを利用している
- 以前からほとんど路線バスやさとバスを利用していない
- 以前は車を利用していましたが路線バスやさとバスを利用するようになった
- 以前は自転車やバイクを利用していましたが路線バスやさとバスを利用するようになった
- 以前は路線バスを利用していましたが今は別の交通手段を利用している
- 以前はさとバスを利用していましたが今は別の交通手段を利用している
- その他
- 無回答

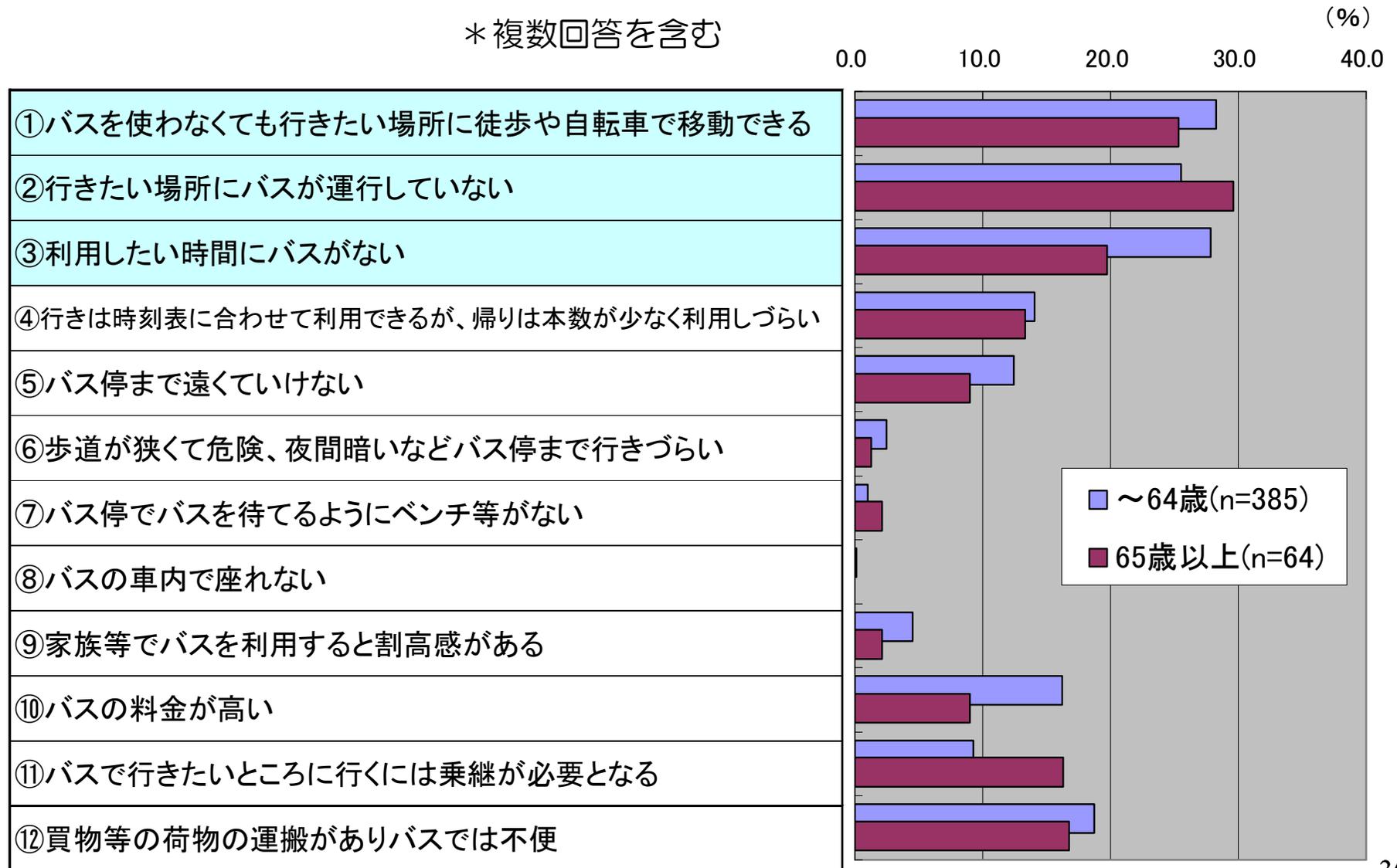




■路線バスやささとバスを使わない理由

●バスを使わなくても不便を感じない、バスがうまく使えないが多い

* 複数回答を含む





■バスで行きたい場所（行きたい場所にバスが運行していない方）

●鉄道駅や買物施設への要望が上位

(1/2)

小学校区	日常的な外出先(平日)	バスで行きたい場所
日吉台	◆ヤオコー ◆成田駅 ◆ジョイフル本田	◆富里市役所 ◆成田駅以外の市内 ◆保健センター ◆中央公民館 (n=36)
富里	◆ジョイフル本田 ◆成田駅 ◆ベイシア	◆ジョイフル本田 ◆成田駅 ◆成田駅以外の市内 (n=28)
七栄	◆ジョイフル本田 ◆ベイシア ◆成田駅以外の市内	◆ジョイフル本田 ◆酒々井駅 ◆ベイシア、富里BT (n=28)
根木名	◆ジョイフル本田 ◆成田駅以外の市内 ◆成田駅	◆成田駅 ◆ジョイフル本田 ◆ベイシア、富里BT (n=52)



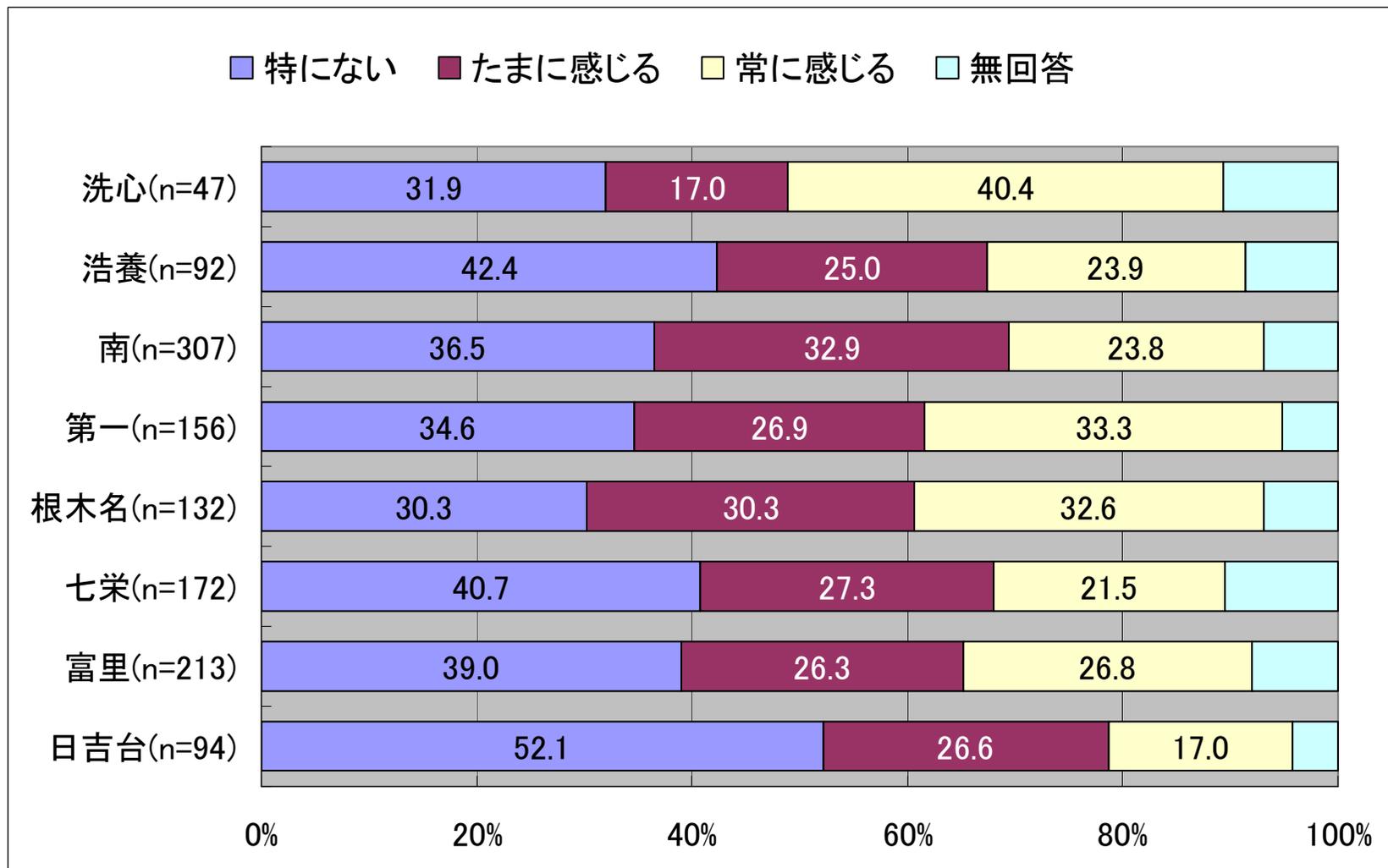
(2/2)

小学校区	日常的な外出先(平日)	バスで行きたい場所
第一	◆ジョイフル本田 ◆ベイシア ◆成田駅以外の市内	◆酒々井駅 ◆ジョイフル本田 ◆成田駅以外の市内 (n=69)
南	◆ナリタヤ ◆ジョイフル本田 ◆成田駅	◆成田駅 ◆成田駅以外の市内 ◆ジョイフル本田 ◆八街駅 (n=97)
浩養	◆八街市内 ◆成田駅以外の市内 ◆八街駅	◆八街駅 ◆ジョイフル本田 ◆ベイシア n=25)
洗心	◆八街市内 ◆ナリタヤ ◆富里市役所 ◆成田駅周辺 ◆成田駅以外の市内	◆ジョイフル本田 ◆成田駅以外の市内 ◆八街市内 (n=21)



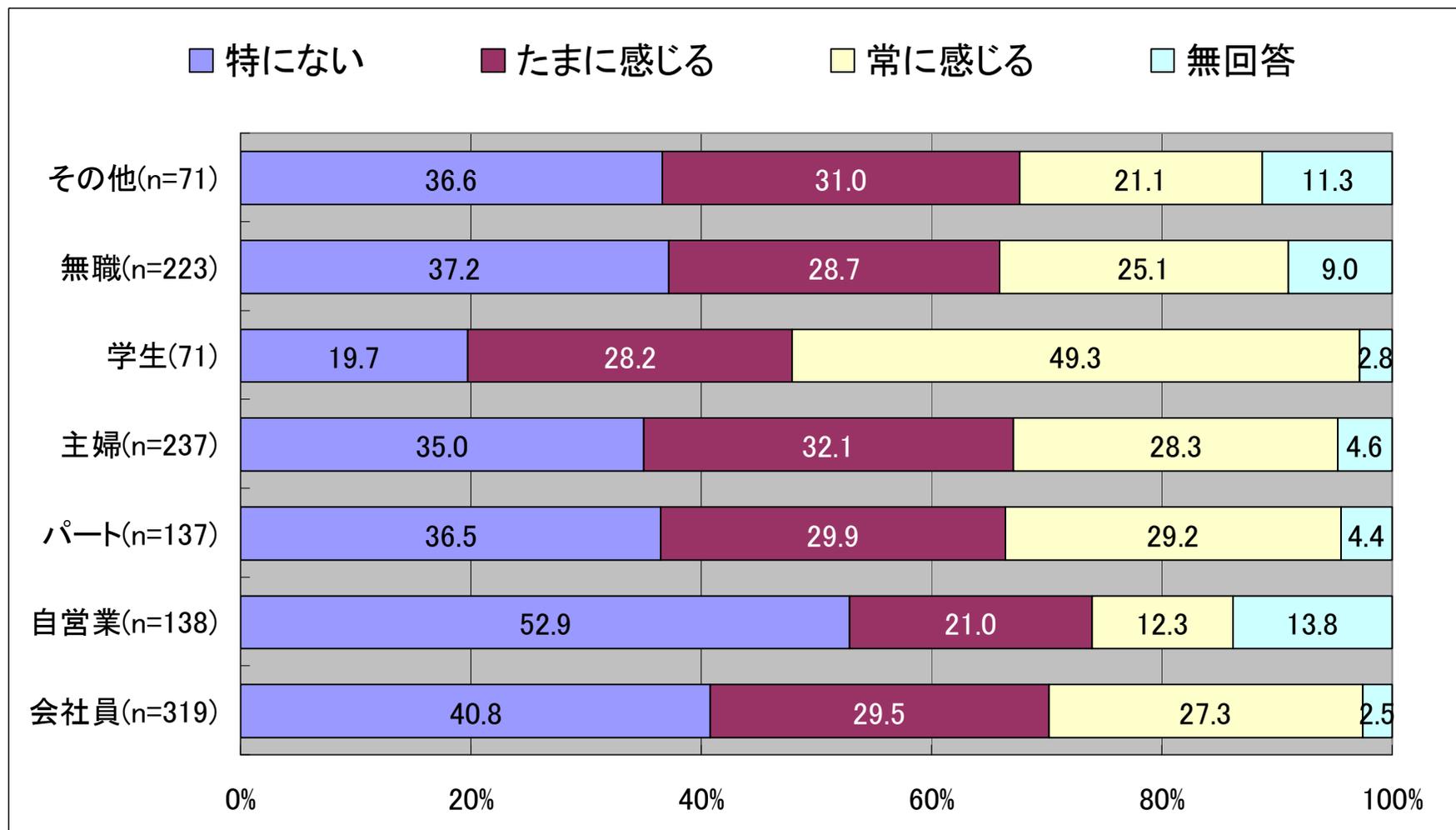
■ 日常生活の移動しやすさ

- 日吉台以外の地域では移動のしづらさを感じる割合が高い
- 特に洗心、根木名では常に感じる割合が最も多い



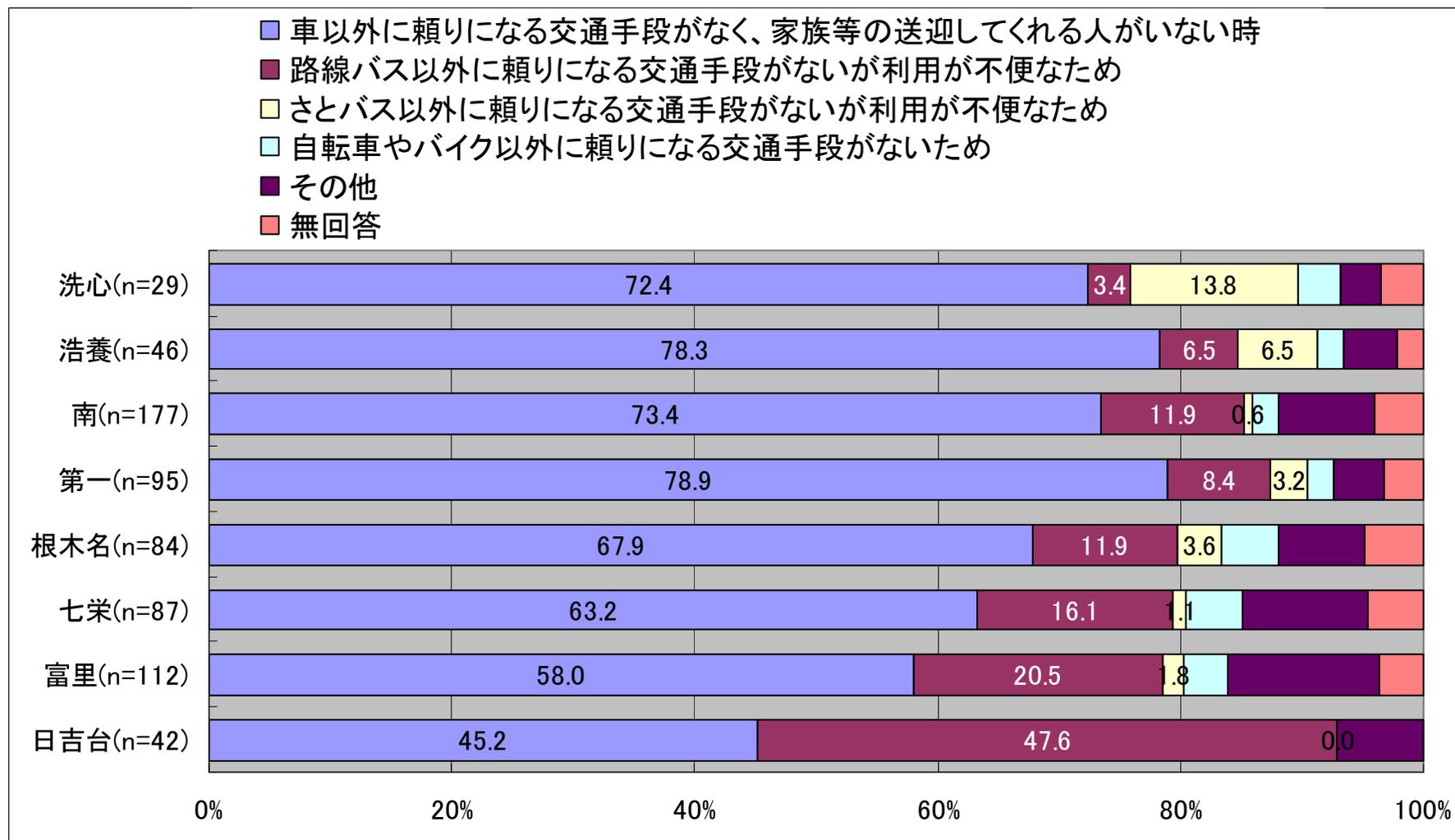


- 学生は移動のしづらさを感じる割合が高い
- 自営業は移動のしづらさをあまり感じていない





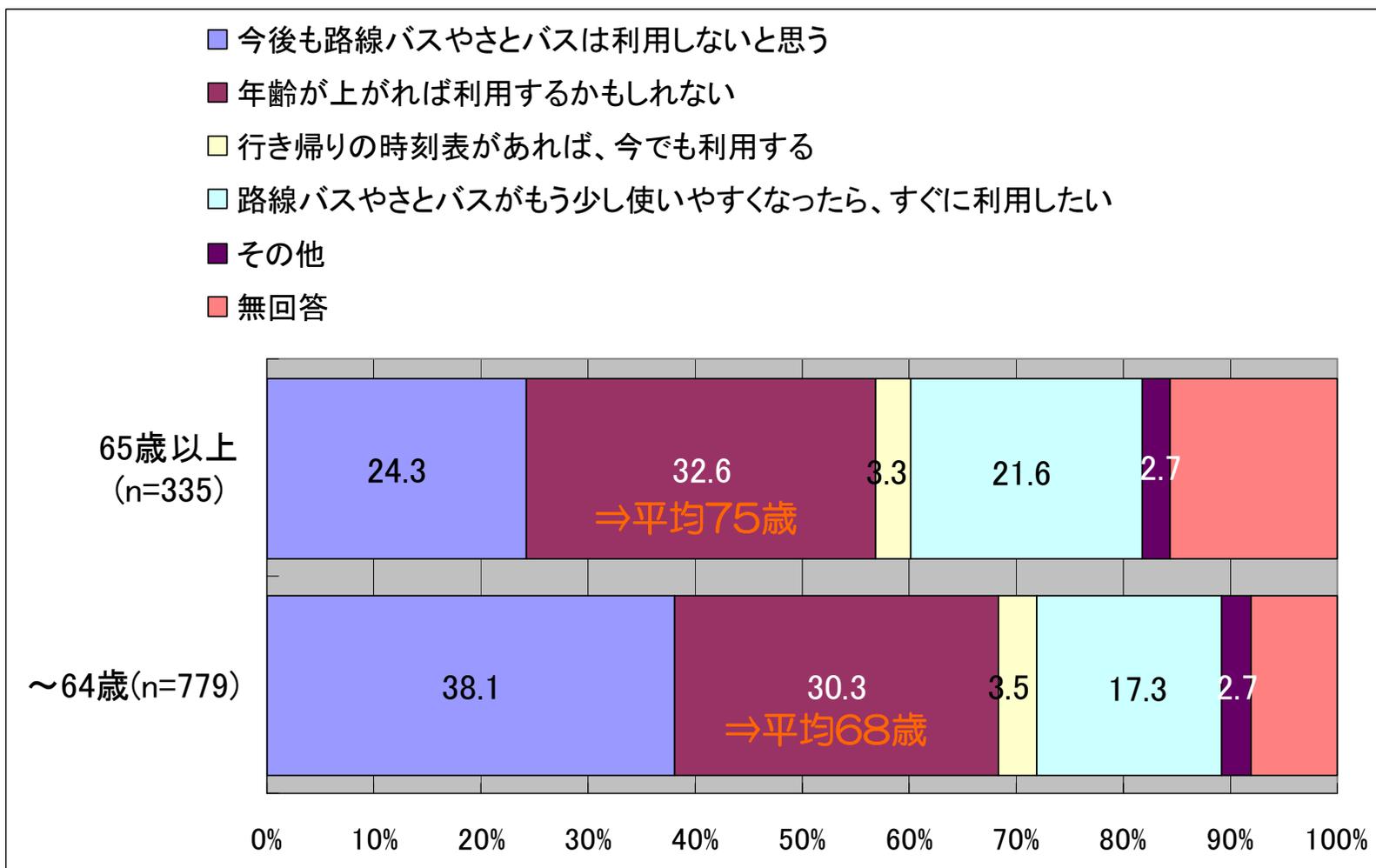
■ 日吉台以外の地域では車が利用できないときに不便を感じる割合が高い





■ 今後の路線バスやささとバスの利用意向

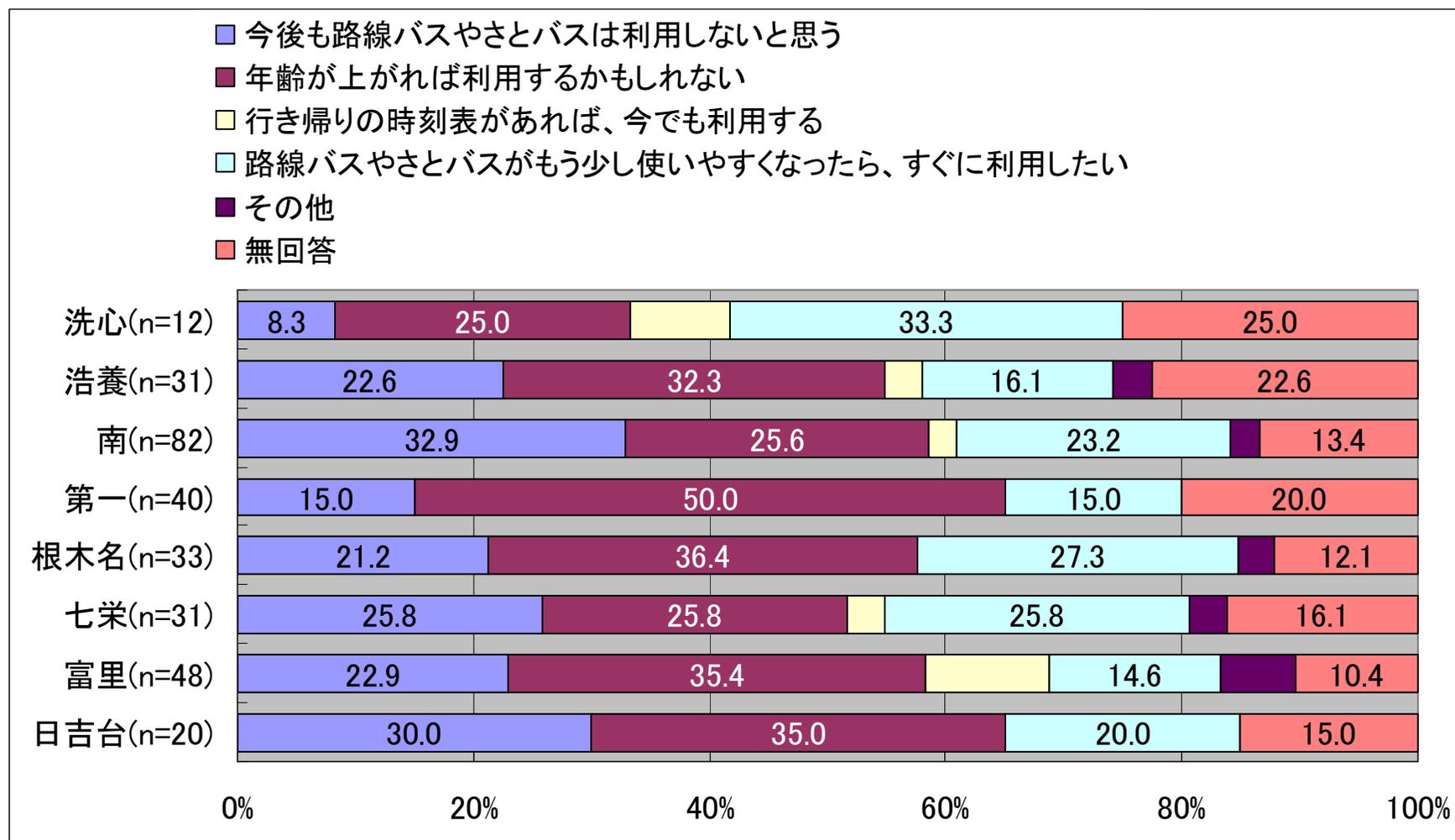
- 高齢者の約6割、64歳以下の約5割はバスの利用意向がある
- 年齢が上がれば利用する年齢は高齢者で平均75歳、64歳以下で68歳





- 時刻表があれば利用する割合が高いのは洗心、富里
- バスが使いやすくなった場合の利用意向が高いのは洗心、根木名
- 年齢が上がれば利用する割合が高いのは第一、根木名

(高齢者の意向)





2. 路線バス利用者アンケート さとバス利用者ヒアリング調査結果

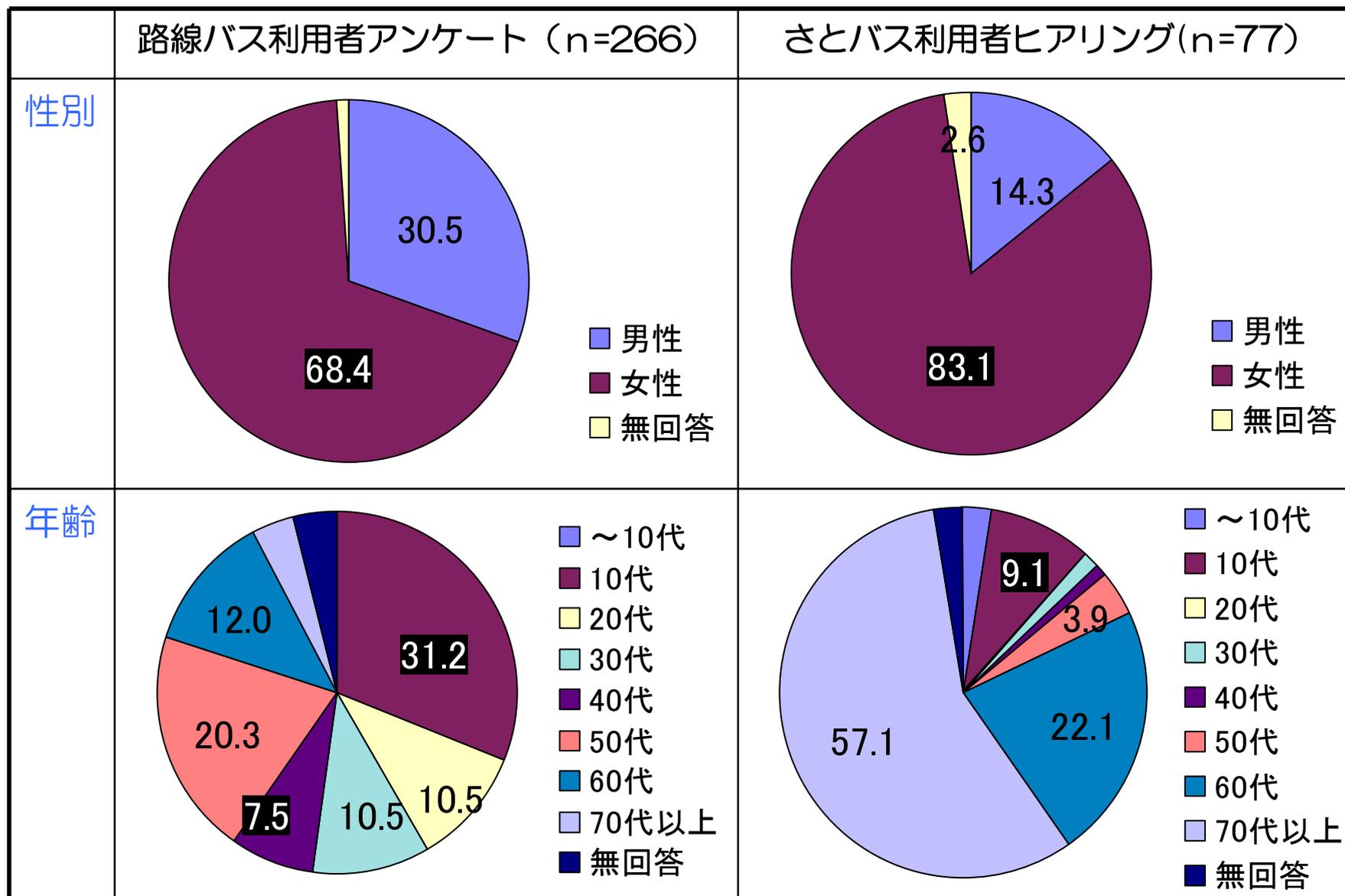


■実施概要

	路線バス利用者アンケート	さとバス利用者ヒアリング																														
調査目的	バスの利用実態、現在の輸送バスサービスの満足度・重要度の把握	同左																														
調査方法	成田駅、八街駅、ベイシアでバス待ち客にヒアリング調査又はアンケートを手渡し、車内の回収袋に投函	車内でのヒアリング調査																														
調査対象	所定のバスを利用する市民	全ての利用者（但し調査期間内に2回以上利用した人は1回のみ）																														
回収状況 対象者数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査場所</th> <th>配布</th> <th>回収</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>八街駅</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>ベイシア</td> <td>13</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>成田駅東口 (日吉台線・久能両国線・教習所東線・ジョイフル本田線)</td> <td>193</td> <td>147</td> </tr> <tr> <td>成田駅中央口（住野八街線・本城台AMB線）</td> <td>270</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>494</td> <td>266</td> </tr> </tbody> </table>	調査場所	配布	回収	八街駅	18	18	ベイシア	13	11	成田駅東口 (日吉台線・久能両国線・教習所東線・ジョイフル本田線)	193	147	成田駅中央口（住野八街線・本城台AMB線）	270	90	計	494	266	<table border="1"> <thead> <tr> <th>ルート名</th> <th>名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>根木名循環</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>高松循環</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>十倉循環</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>新橋循環</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>77</td> </tr> </tbody> </table>	ルート名	名	根木名循環	26	高松循環	12	十倉循環	12	新橋循環	27	計	77
調査場所	配布	回収																														
八街駅	18	18																														
ベイシア	13	11																														
成田駅東口 (日吉台線・久能両国線・教習所東線・ジョイフル本田線)	193	147																														
成田駅中央口（住野八街線・本城台AMB線）	270	90																														
計	494	266																														
ルート名	名																															
根木名循環	26																															
高松循環	12																															
十倉循環	12																															
新橋循環	27																															
計	77																															
実施時期	9月20日、22日（2日間）	9月26日～28日（3日間）																														



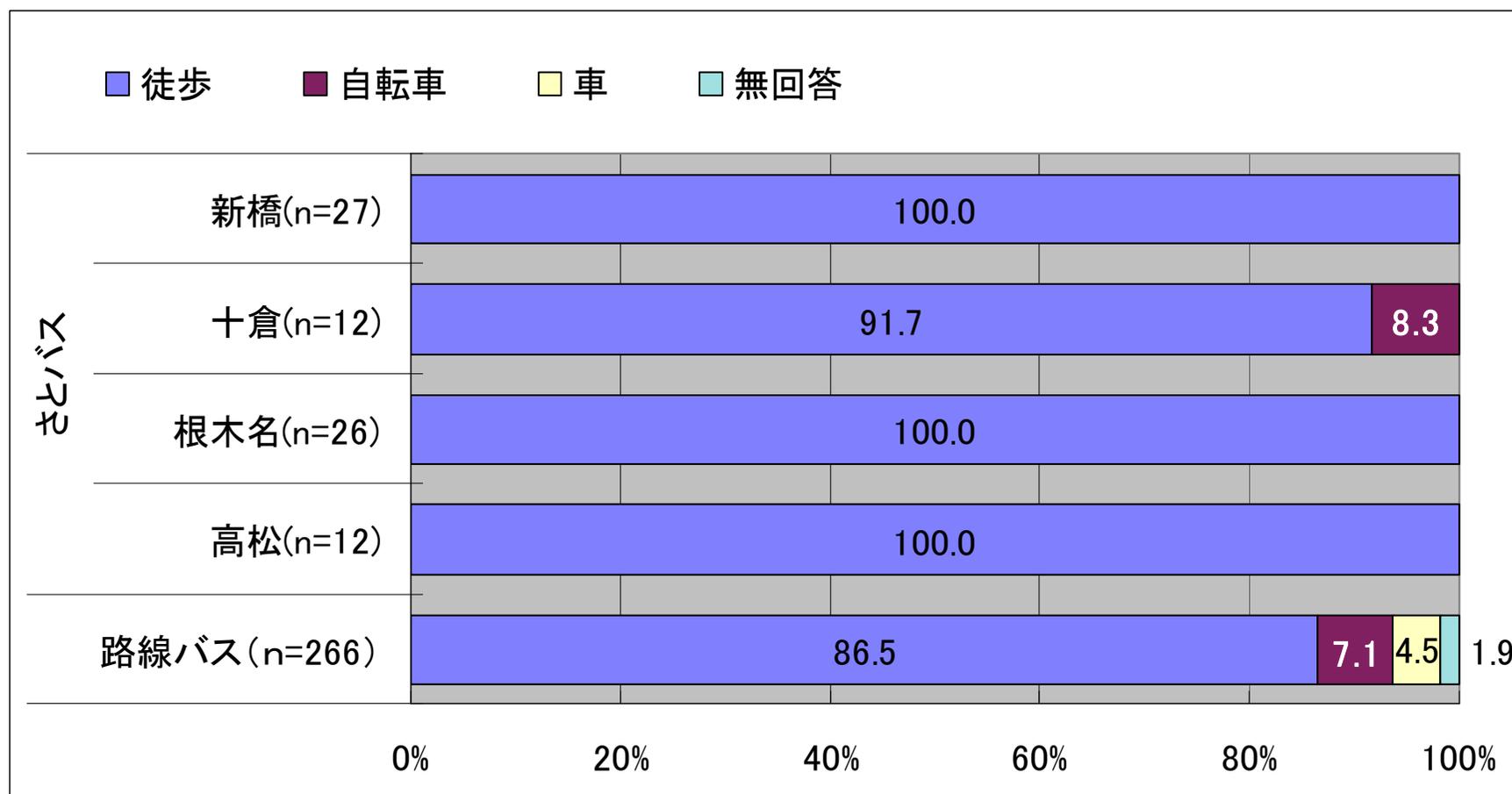
■ アンケートの回答者の属性





■家からバス停までの交通手段

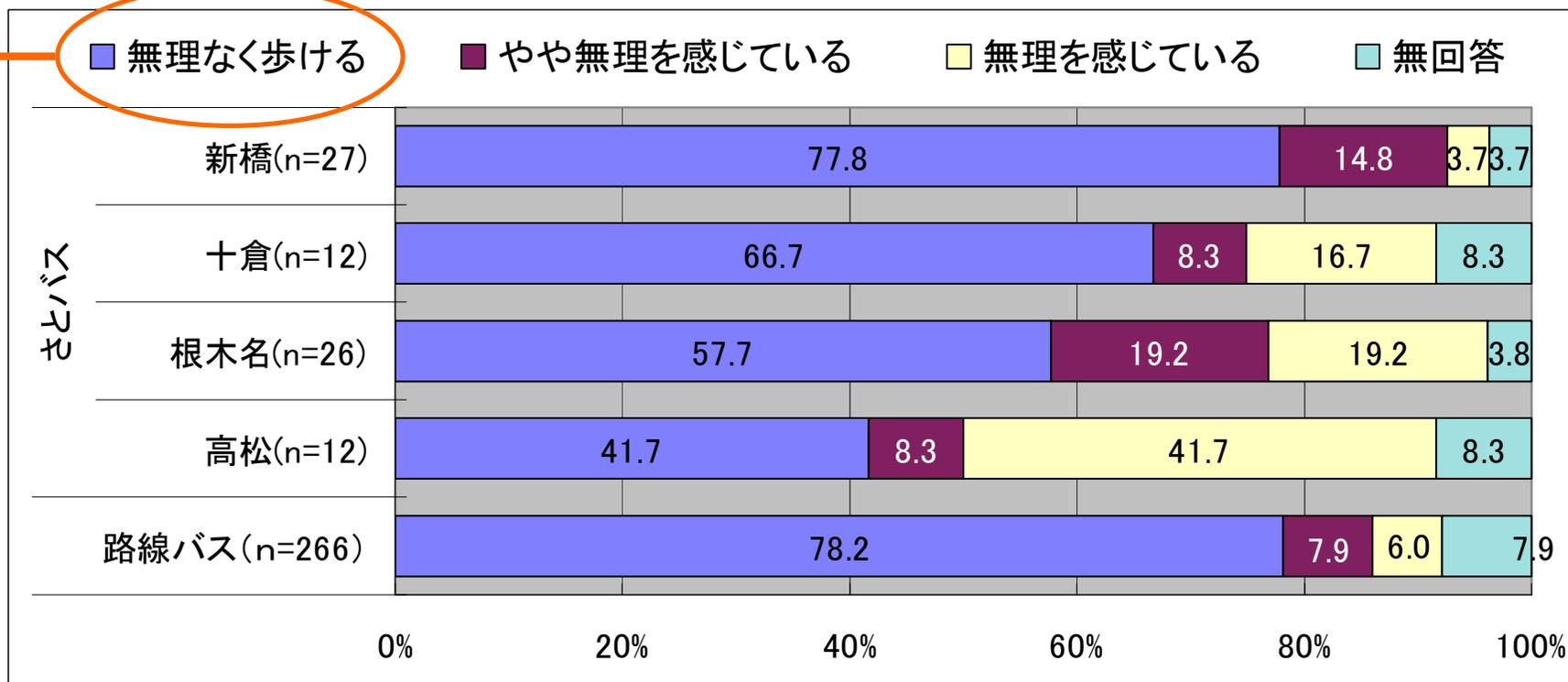
●路線バスでは、自転車約7%、車が約5%ある





■家からバス停まで無理なく歩けるか

- さとバス（高松循環、根木名等）は無理を感じている割合が高い
- 無理なく歩ける距離は、さとバスは約150m、路線バスは約380m



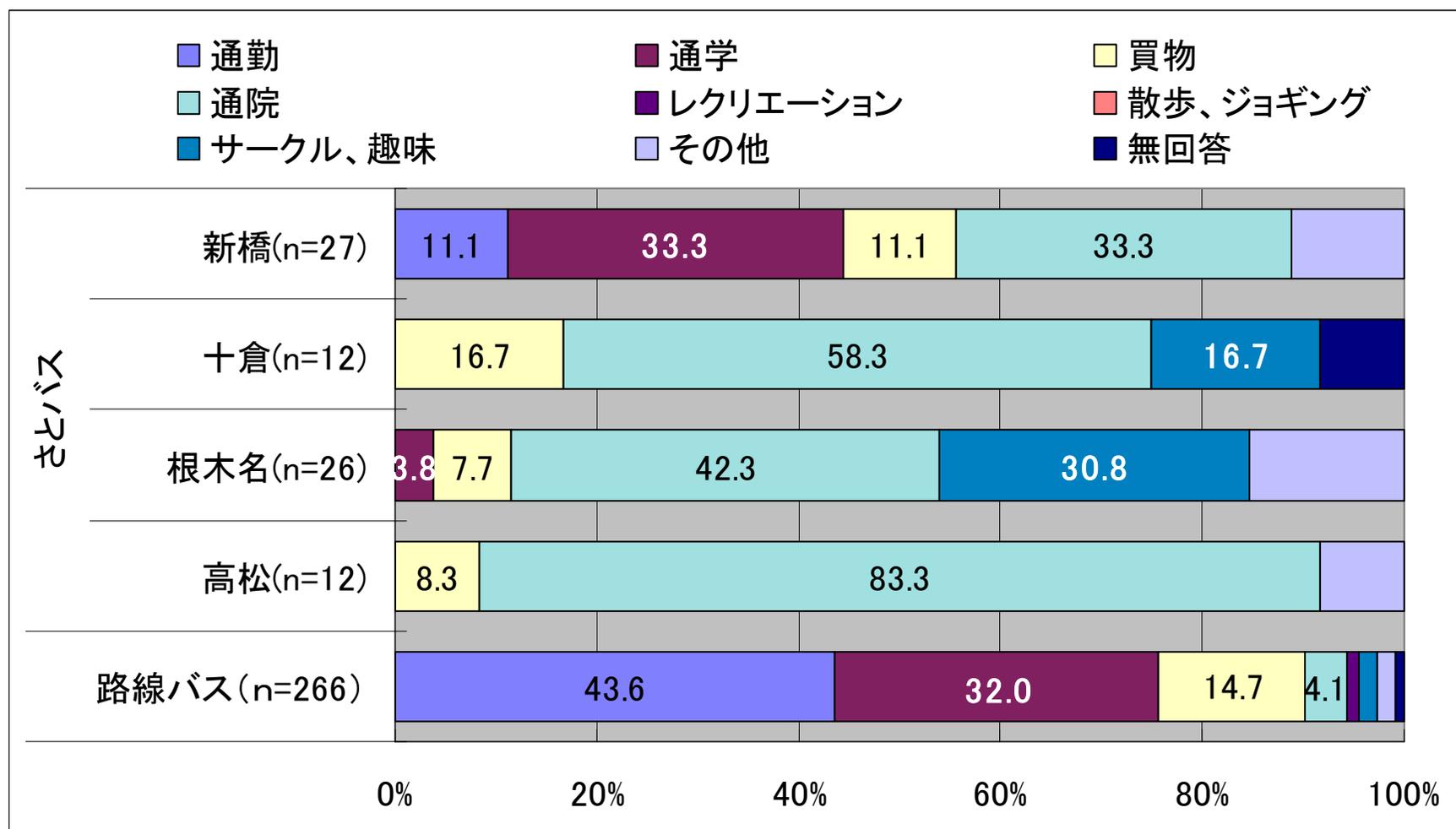
	加重平均(分)	平均速度(km/h)*	平均距離(m)
さとバス(n=48)	2.9	3.2	151.2
路線バス(n=192)	5.3	4.3	377.2

*) 距離と所要時間両方の記入がある回答から計算



■ 利用する主な目的

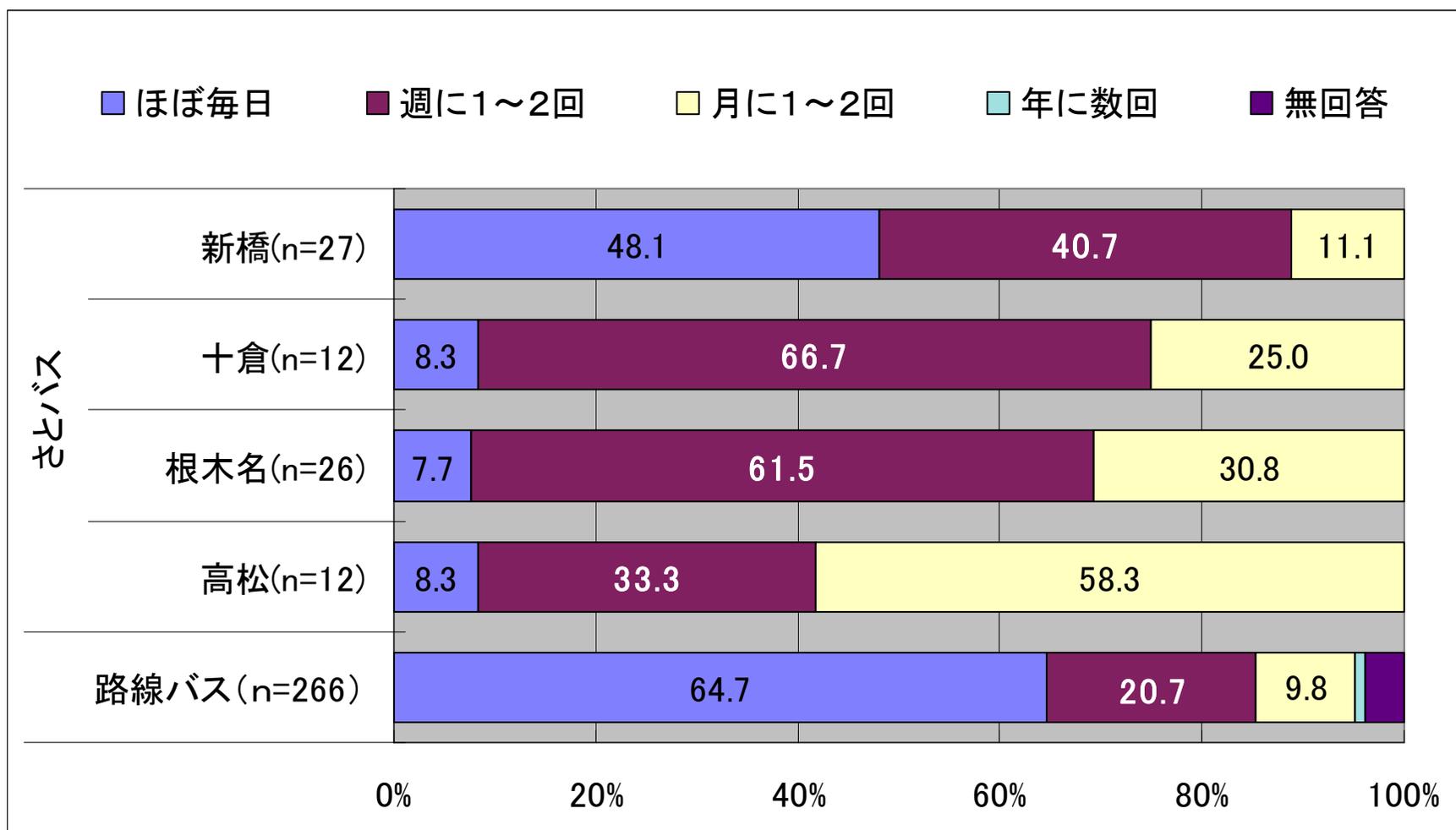
● 路線バスは、通勤・通学が約7割あるのに対し、さとバスは通院目的が多くを占める





■ 平日の利用頻度

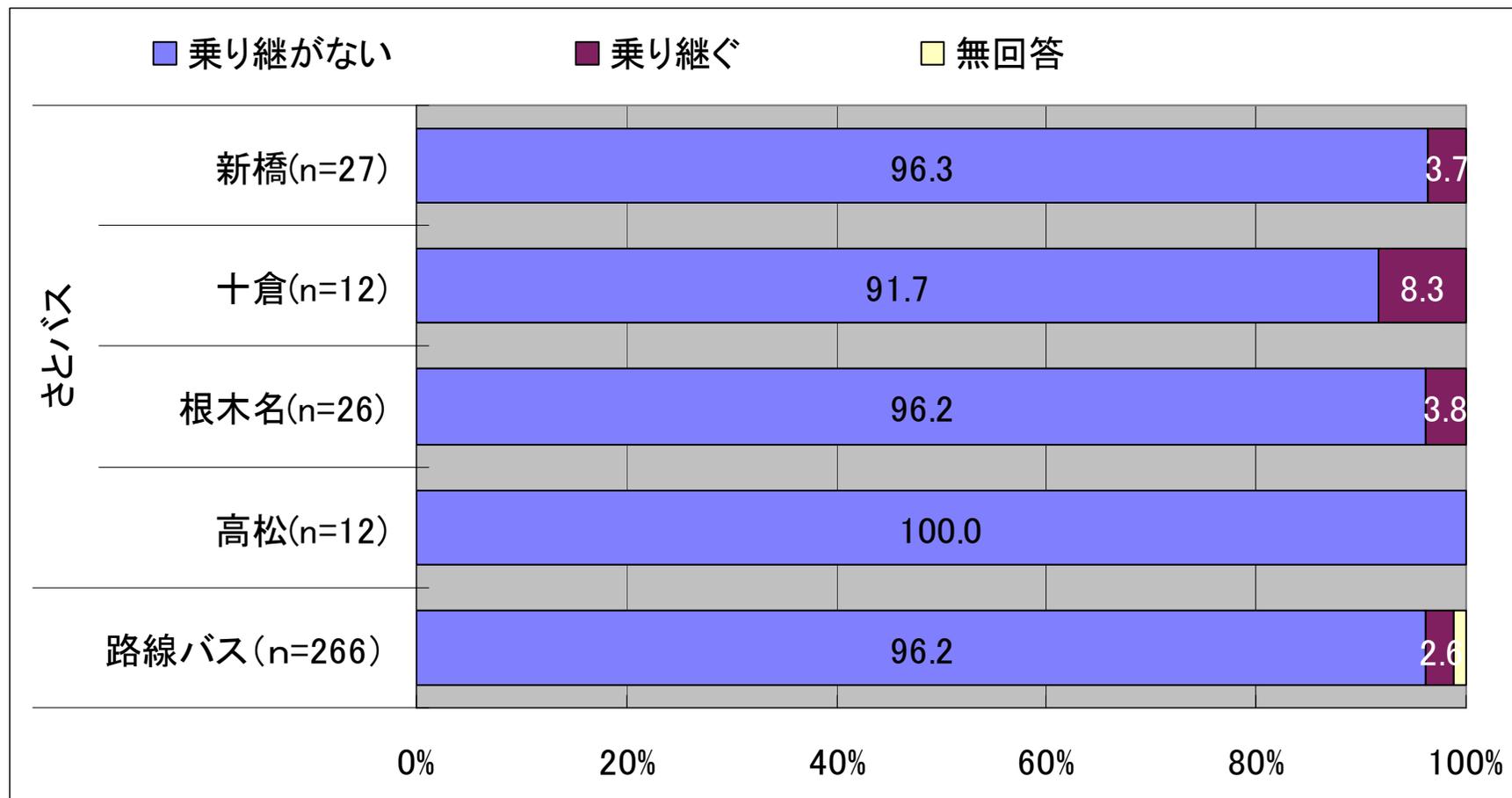
● 路線バスは約6割が毎日利用するのに対し、さとバスは新橋循環以外毎日は1割程度





■バスの乗継状況

- バス間の乗継はほとんど行っていない
- 市内で乗換えるバス停は七栄四ツ角、久能、富里中学校、吉川医院前

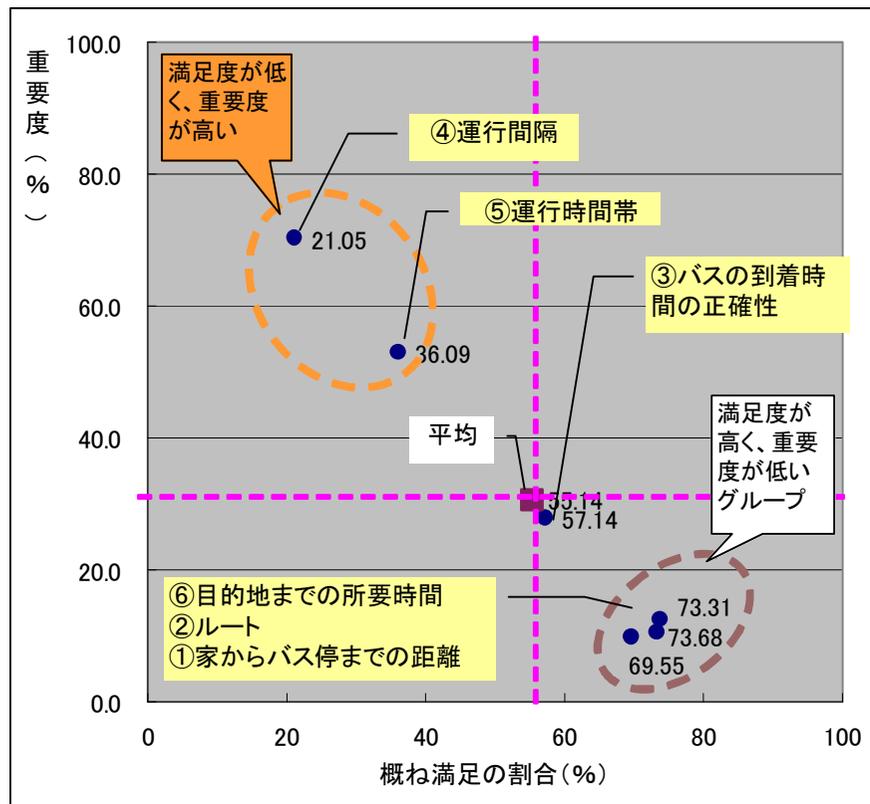




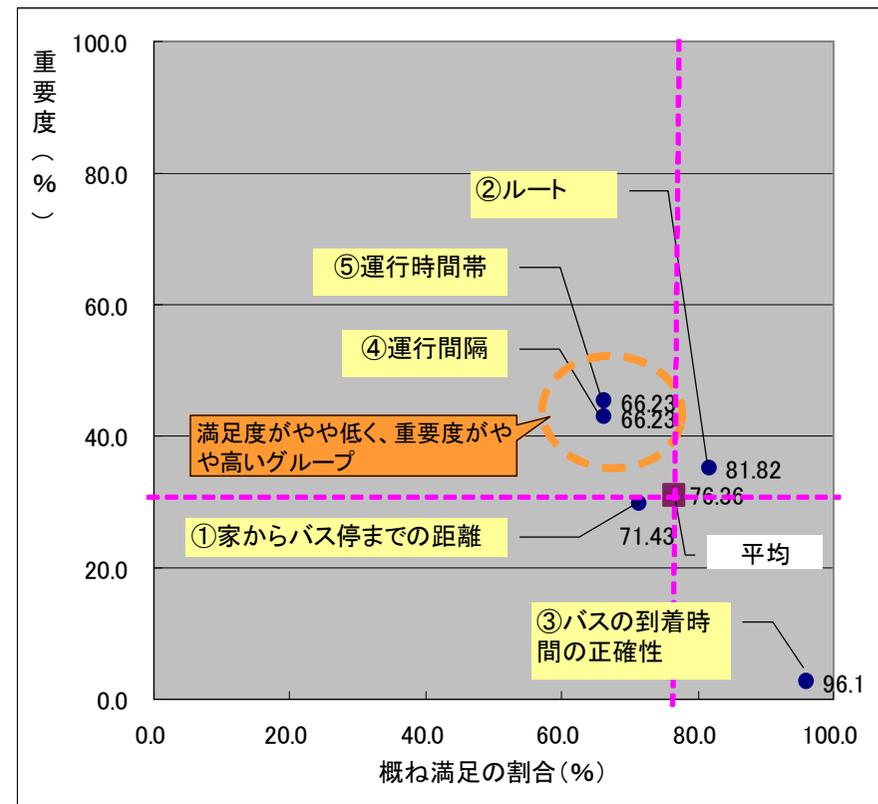
■バスの満足度と利用しやすくするために重要なこと

- さとバスの概ね満足の割合が約8割と高い
- 「運行間隔」(本数)と「運行時間帯」は満足度が低く重要度が高い
- その傾向は、路線バスの方が強い

路線バス (n=288)



さとバス (n=77)





3. 地域公共交通の課題の整理



■ 地域公共交通の課題

① 日常の外出行動のまとめ

- 日常生活の交通動線は、**比較的特定された施設**を利用、北部地域は車を主体としながらも**多様な交通手段**の利用があるが、南部の地域は生活の足を「車」に依存
 - ・ 買物目的の約7割は「市内」（ジョイフル本田、ベイシア、ナリタヤ等）
 - ・ 市内の交通手段の約9割は「車」
- 市外への移動の**約3割**は最寄りの駅から鉄道を利用（それ以外は「車」）、路線バスが運行されている地域は、路線バスの利用があるが、それ以外の地域は**駅まで「車」でアクセス**
 - ・ 市域の北部地域は「成田駅」が主体
 - ・ 第一や七栄は「酒々井駅」を利用
 - ・ 南部地域は「八街駅」が主体
- 地域により**外出頻度に差が見られる**、「浩養小学校区」、「洗心小学校区」は比較的低い
- 高齢者の交通目的の約5割は「**買物**」目的、約2割は「**通院**」目的、その多くは「**市内**」の交通であり、「**車**」の利用が最も多い
 - ・ 買物目的の市内交通の割合：8割
 - ・ 通院目的の市内交通の割合：6割



②路線バス、さとバスの利用状況のまとめ

- 路線バスやさとバスを約7割の人は「**利用したことがなく**」、その理由は、「**使う必要がない**」「**他の交通手段を使う**」「**バスが上手く使えない**」が多い
- バス停までのアクセスは「**徒歩**」が主体であるが、路線バスでは「**自転車**」が約7%、「**車**」が約5%ある
- バス停まで無理なく歩ける距離は、さとバスは「**約150m**」、路線バスは「**約380m**」、さとバスの「**高松循環**」は無理を感じている割合の方が高い
- バスの利用目的は、路線バスは「**通勤・通学**」が主体、さとバスは「**通院**」、「**サークル・趣味**」の利用が多く、「**買物**」の利用が比較的少ない
- さとバスの新橋循環は、他の路線に比べ便数が多いこともあり、多様な目的で利用され、「**毎日利用する人**」が5割いる（他の路線は約1割）
（新橋循環：7便、根木名循環：4便、十倉循環、高松循環：3便）
- バスの「**乗り継ぎ**」は、ほとんど利用されていない

③今後の路線バス、さとバスの利用意向のまとめ

- 高齢者の約6割、64歳以下の約5割はバスの「**利用意向**」がある
- その状況として「**年齢が上がれば利用する**」が最も多く、その年齢は高齢者で平均「**75歳**」、64歳以下で「**68歳**」
- 路線バスやさとバスで行きたい場所は日常的に利用する「**店舗**」や「**最寄りの鉄道駅**」（ジョイフル本田、ベイシア、富里BT、成田駅、酒々井駅、八街駅等）



④地域の公共交通輸送サービスのまとめ

- 「**日吉台以外の地域**」では、日常生活で移動に不便を「感じない」よりも不便を感じる（「たまに感じる」＋「常を感じる」）割合が高い、特に洗心、根本名ではその割合が高い
- 不便を感じるのは、「**車以外に頼りになる交通手段がなく、家族等で送迎をしてくれる人がいない時**」が最も多い
- さとバスの利用者は、路線バスに比べ運行サービスに対する満足の割合が約8割と高い（路線バス：約5割）
- 路線バス、さとバスともに「**運行間隔**」（本数）と「**運行時間帯**」は、他のサービスに比べ**満足度が低く重要度が高く**、その傾向は路線バスの方が強い

地域公共交通の課題

- 地域の特性を考慮した公共交通不便地区の解消（路線バス停から380m、支線系統のバス停から150mを超える地域への対応）
- 高齢者等の車を自由に使えない人の移動の不便さの解消
- これまでバスを使ったことのない人の利用促進
- 今バスを使っている人の満足度の強化